



大手前 だより

2020年9月
(令和2年)

目次

■新型コロナウイルス対応 ・金蘭会130周年記念事業…………… 1	■会務報告…………… 7	■同好会、会員からの寄稿…………… 11	■クラブOB・OG会だより… 20・21
■会長ご挨拶・金蘭会組織…………… 2	■委員会報告 母校支援、組織・行事…………… 8	■恩師は今…………… 12	■母校クラブ活動だより…………… 22・23
■校長ご挨拶…………… 3	■会員名簿、金蘭会文庫、IT…………… 9	■大手前コラム…………… 13	■会費納入・その他…………… 24
■母校だより…………… 3～6	■運営(金蘭会セミナー)、国際グリン賞… 10	■支部だより…………… 14・15	
		■学年会だより…………… 16～19	

新型コロナ 未曾有の事態 対応に追われる

～会議・セミナー・学年会など中止・延期続々～

定時評議員会中止 異例の書面決議

世界的なパンデミックとなった新型コロナウイルス感染拡大により、日本でも全国一斉休校、外出自粛・休業要請そして緊急事態宣言の発令と感染拡大防止のための措置が次々ととられました。

このため、金蘭会でも4月25日に予定していた定時評議員会や3月・4月の理事会を急遽中止し、定時評議員会は書面による決議とすることにいたしました。会則にない措置ですが、緊急事態でやむを得ないと判断したものです。

学校も3月2日から休校に入り、5月末から分散登校が始まり、6月15日から通常授業となりました。2月28日の卒業式は規模を縮小、入学式は6月15日に新入生だけで行われました。(関連記事P.5)

支部総会や「はたちの集い」も

例年4月頃から開かれる支部総会も、阪神、南海、東京、近鉄と次々中止になりました。今年9月には新たに結成された京阪・京都支部が第1回総会を行う運びとなっていたが、来年に延期されました。

各学年会を始め、3月28日予定の70期「はたちの集い」も延期されました。

金蘭会館も一時利用不可

6月からは条件付で再開 金蘭会セミナーなど影響

学校休校の期間中、金蘭会館も利用不可としたため、金蘭会セミナー、パソコンスクール、同好会活動が中止されました。

6月15日から感染症防止対策を講じることが条件に利用を再開しましたが、条件をクリアすることが難しいセミナーなどは、当面休止をやむなくされています。

「新生活様式」を考慮し運営

新型コロナ問題が終息するまで、3密回避・ソーシャルディスタンスなど「新しい生活様式」が求められるため、今後も金蘭会活動には多くの制約の生じることが予想されます。



マスク不足のため金蘭会からの支援金でマスク材料を生徒に支給

【母校支援】グローバルリーダー育成研修支援

令和2年から一般財団法人金蘭会で→P.5へ

【新支部】京阪・京都支部立ち上げへ→P.14へ

予告

来年金蘭会創立130周年 —記念事業の準備進む—

令和3年10月31日(日) 記念イベント 式典・祝賀会

<記念イベント> *母校と共催(生徒も参加)

開式：午後1時～ 大阪国際会議場大ホール

第1部：講演会 「宇宙に思いをはせる」



人工衛星開発の第一人者が語る
中川 敬三氏(S50卒)
前JAXA理事補佐兼統括チーフエンジニア
地球環境変動観測衛星「しずく」「しきさい」
の開発責任者

第2部：「トーク&ピアノコンサート」



*母校吹奏楽部との共演も
小川 理子氏(S56卒)
パナソニック(株)アプライアンス社副社長
ジャズピアニスト 日本オーディオ協会会長
2025 大阪万博誘致最終プレゼンター(パリ)

式典・祝賀会

開 式：午後5時半～
場 所：リーガロイヤルホテル(大阪)
式典、懇親会、抽選会など

記念誌発行：金蘭会創立130周年記念誌

記 念 品：クリアファイル

母校への記念品贈呈

写真は
125周年祝賀会
の様子
(平成28年11月)



*新型コロナの状況により見直しも…

会長ご挨拶

会長 石田 良一(S39卒)



新型コロナという突然の激甚な災禍が全世界を襲いました。皆さまにおかれましてはお変わりございませんでしょうか？深刻な影響を被っている方もおられるのではと案じております。

昨年末までは活動も順調

昨年末までは、金蘭会の活動も順調で、新施策の卒業20周年学年会の開催支援、会費納入のためのネットバンキングの導入、スマホ対応の新サイトの充実、はたちの集いの準備も万端整うといったように滞りなく進んでおりました。

また篤志家の方からの寄付を基金とする5年間にわたる「母校海外研修派遣支援」が終了するのに伴い、一般財団法人金蘭会が引き継ぐ形で、大阪府に「国際人材育成支援事業」として申請し、昨年12月に認可を受けることができました。

新型コロナで一変

ところが、年が明け2月に入ると新型コロナウイルス感染拡大問題が表面化し、3月には学校の一斉休校、4月には緊急事態宣言の発令、休業要請、外出自粛要請と次々と国や自治体からの指示が発せられ、自宅から出ることままならない事態が5月まで続くことになりました。

金蘭会も3月からの活動をほとんどストップせざるを得なくな

り、計画の延期か中止か、代替方法はないかなどを検討し、関係先との調整や参加者への連絡等に追われることになりました。「大手前だより」の発行も2か月遅らせることにしました。

当面は「新しい生活様式」を前提に

新型コロナ問題の終息には有効な治療薬やワクチンの開発・普及が不可欠ですが、それまでは「マスクの着用」「3密回避」「ソーシャルディスタンス」といった感染症の基本対策を守って生活せざるを得ません。ただ、この「新しい生活様式」を取り入れると、金蘭会活動もいろいろと制約を受けることになります。特に同窓会活動は「親睦」を目的とするものが大半なので、人との接触や近接を禁じると目的自体が果たされなくなります。このため多くの活動が当分延期や中止になっています。

問題は、この状態がいつまで続くかです。来年金蘭会は創立130周年を迎え、秋には記念イベントや祝賀会などを予定しています。母校の生徒も招き、日本を代表する素晴らしい講師や演奏者(いずれも金蘭会会員)からの講演やコンサートを予定していますが、今の「新しい生活様式」を1年後も求められていると成り立たなくなります。一刻も早くワクチンが開発・普及し、「完全な日常」に戻ることを願うのみです。

心のふれあいの復活を信じて

テレワークやオンライン飲み会など、新型コロナを契機として新しい勤務形態や生活様式が普及してきました。これらの中の幾つかは今後も定着していくことが予想されます。特にITを活用した社会の変化は一層進むと思われます。金蘭会の活動にも活かすことを考えていく必要があるでしょう。

一方で、無くすことのできないものもあります。それは人々との心のふれあいであり、同窓会活動の根源となるものです。皆が一堂に会し、笑顔溢れる「金蘭会の日常」が、再び戻ってくることを心から願っています。

金蘭会組織

会 長	石田 良一 S39	総 務	留井 恵子 S39
副会長	岩田 和歌子 S16		安積 香代子 S40
	明賀 英樹 S45		柰保 正夫 S42
会 計	貫井 昌博 S34		明賀 英樹 (兼任) S45
	田原 由夫 S40		田中 文 S50
書 記	大鍛治 和美 S46		渥美 寿雄 S53
	福味 真樹紅 S62		野口 幸一 S54
監 事	中川 康一 S44		田中 明子 S53

【委員会(理事)】

委員会	委員長	委 員					
組織・行事委員会	野口 幸一 S54 (副委員長) 安積 香代子 S40	升谷 博 S27	安橋 興二郎 S34	堀内 勲 S35	留井 恵子 S39	明賀 英樹 S45	
		大鍛治 和美 S46	田中 宏幸 S49	田中 文 S50	深来 由起夫 S57	大川 香理 S61	
		江田 和夫 S62	中 俊宏 H07	藤原 杏子 H20			
広 報 委 員 会	大鍛治 和美 S46	石川 温子 S33	安橋 興二郎 S34	明賀 英樹 S45	田中 文 S50	渥美 寿雄 S53	
		野口 幸一 S54	大川 香理 S61	福味 真樹紅 S62	長田 陽子 H04	中 俊宏 H07	
I T 委 員 会	渥美 寿雄 S53	藤原 杏子 H20					
		安橋 興二郎 S34	五十嵐 祥晃 S34	貫井 昌博 S34	山口 高弘 S35	吉田 康一 S37	
会員名簿委員会	石川 温子 S33	留井 恵子 S39	安積 香代子 S40	小南 典子 S52	福味 真樹紅 S62	中 俊宏 H07	
		五十嵐 祥晃 S34	鴨下 勝子 S35	山口 高弘 S35	安積 香代子 S40	田中 宏幸 S49	
金蘭会文庫委員会	堀内 勲 S35	石川 温子 S33	鴨下 勝子 S35	田原 由夫 S40	柰保 正夫 S42	横幕 久治 S56	
		深来 由起夫 S57	平松 美樹 S58	長田 陽子 H04			
運 営 委 員 会	留井 恵子 S39	貫井 昌博 S34	堀内 勲 S35	安積 香代子 S40	田原 由夫 S40	柰保 正夫 S42	
		大鍛治 和美 S46	田中 文 S50	村上 剛 S54	横幕 久治 S56	深来 由起夫 S57	
		福味 真樹紅 S62	江田 和夫 S62	長田 陽子 H04			
国際グリン賞委員会	田原 由夫 S40	山口 高弘 S35	明賀 英樹 S45	小南 典子 S52	平松 美樹 S58		
		岩田 和歌子 S16	木村 定 S19	米田 玲子 S21.4	升谷 博 S27	辻本 賢 S34	
母校支援委員会	柰保 正夫 S42	留井 恵子 S39	村上 剛 S54	大川 香理 S61	藤原 杏子 H20		



令和2年度定時評議員会中止と書面決議の実施

新型コロナの影響で4月の定時評議員会は中止し、今年度は書面による決議にしました。

写真は、評議員向け案内状、会務報告書(兼議案書)、議決権行使書、議案コメント

校長ご挨拶



校長 松田 正也

金蘭会会員の皆様には、平素より本校教育活動への多大なるご支援をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

今年度は全学年が文理学科となり、本校にとっては一つの節目の年でしたが、新型コロナウイルスの影響による長期の臨時休校により、学校は年度当初より特別な対応を迫られてきました。家庭学習のための教材や課題の郵送、オンライン学習の導入、また教職員のテレワークの実施など、「仲間とともに学ぶ」という学校の前提ともいえる条件のない中での教育活動が始まりました。この急激な変化は、生徒にとっても教職員にとっても、とても厳しい経験となりました。

6月に入り2週間の分散登校を経て、中旬からは通常の時間割での授業は始まりましたが、「密」を避けるための様々な制約があり、未だに全校生徒が一堂に会することはできておりませ

ん。伝統行事であるコーラス大会も中止となり、体育祭や文化祭も一般公開はせず、生徒だけでの実施となりました。それでも、ホームルームやクラブ活動なども始まり、徐々にではありますが、学校も明るさと活気を取り戻しつつあります。生徒も教職員も、同じ空間の中で活動できることの大切さ、ありがたさを実感しながら日々の生活を送っています。

この間、何よりもありがたかったのは、卒業生の皆さまからの様々な支援や心遣いでした。マスク不足が深刻な中、金蘭会の母校支援により、4月当初には全校生徒に手作りマスク用のガーゼとゴム紐を郵送することができました。また、5月には有志の方の呼びかけにより、オリジナルの機能性に優れたマスクを制作していただき、全校生徒と教職員に寄贈していただきました。今でも多くの生徒教職員がこのマスクを着用しています。さらに、医療・製薬関係のお仕事に就かれている複数の方から、アルコールや消毒液なども寄贈していただきました。また、後輩のクラブ活動の指導にボランティアで来ていただいている大学生もいます。このように、卒業生の皆様の母校への深い愛情を感じることが何度もありました。数多くのご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後も、明るく活力のある大手前高校として、卒業生の皆さまから愛され、期待される学校であり続けるよう取り組んでまいりたいと思います。変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

…おもな行事予定…

今年は新型コロナウイルスの影響による長期臨時休校により、行事予定は、例年と大幅に変わっています。



6月15日(月)	入学式(新入生・教職員のみ)
18日(木)	健康診断
7月16日(木)～21日(火)	前期中間考査
28日(火)	体育祭(非公開)
8月 7日(金)～16日(日)	夏季休業
9月11日(金)	文化祭(非公開)
10月 2日(金)～ 7日(水)	前期期末考査
8日(木)	校外教授
12日(月)	後期始業式
12月 3日(木)～ 8日(火)	後期中間考査
9日(水)・10日(木)	集中セミナー
29日(火)～1月 4日(月)	冬季休業
1月23日(土)～25日(月)	2年修学旅行(沖縄)
2月10日(水)	大阪城マラソン
19日(金)～25日(木)	後期期末考査
3月 2日(火)	卒業式

本年度の人事異動

(講師は含まれていません)

ご退職			
林 真理子	先生(国語科)	再任用として本校へ	
澤井 勲	先生(数学科)		
上田 宏枝	先生(英語科)		
増田 幸男	主査(事務)		
ご転勤			
青竹 二郎	先生(教頭)	府立高槻北高校(校長)へ	
高木 健	先生(社会科)	府立北野高校へ	
荒井 充	先生(社会科)	府立長尾高校へ	
松山 寛太	先生(社会科)	府立西寝屋川高校へ	
富山 祐美	先生(数学科)	府立春日丘高校へ	
小泉 智也	先生(理科)	府立茨木高校へ	
大川 香理	先生(養護)	府立寝屋川高校へ	
田中 和男	主査(技術)	府立大塚高校へ	
ご着任			
竹田 賢司	先生(教頭)	本校教諭から教頭へ	
中出 大生	先生(国語科)	新任	
武井 泰誌	先生(国語科)	府立四條畷高校より	
加藤 由紀	先生(社会科)	府立生野高校より	
足立 恒也	先生(社会科)	府立泉尾高校より	
林 昌勲	先生(数学科)	府立天王寺高校より	
石橋 涼雅	先生(数学科)	新任	
宮本 憲武	先生(理科)	府立北かわち畠が丘高校より	
松嶋日向子	先生(英語科)	新任	
前田 文子	先生(英語科)	府立枚方なぎさ高校より	
山崎 博美	先生(養護)	府立かわち野高校より	
横田 展之	実習助手	新任	
中橋八重子	主査(事務)	府立北野高校より	
明石 圭一	主査(技術)	府立大冠高校より	

令和元年度おもな大学合格者数

国公立大	東京大学	3	私立大	早稲田大学	8
	一橋大学	4		同志社大学	185
	京都大学	19		立命館大学	212
	大阪大学	51		関西大学	167
	神戸大学	35		関西学院大学	65
	大阪府立大学	24		近畿大学	107
	大阪市立大学	25		海外大学	1
	大阪教育大学	8		他 私立大学	155
	京都工芸繊維大学	5			
	奈良女子大学	2			
	(医大)	14			
	他 国公立大学	68			



母校支援事業報告

英国国際交流(第9期派遣)

2019年7月1日から12日までの12日間、1年生5名、2年生5名、教員2名の計12名で、ウェールズのペンブライス校を訪問しました。この時期、雨の日が多いと聞かされていましたが、活動時間中に雨が降ることはなく、天候に恵まれすぎた毎日で、しかも目立ったトラブルも無かったという、本当に順調な旅でした。

実質10日間のウェールズ生活は、日中はペンブライスの生徒たちと共に活動したのち、それぞれのホストファミリー宅に帰って夜まで過ごし、ウェールズ大学校内(図書館前にて)その後ホストティーチャー(ペンブライス校の先生)宅でホームステイ、という流れでした。ペンブライスの生徒たちとは、一緒に授業を受けた後、観光地を訪れたり、アベリストゥスの街を散策したり、サーフィンやカヤックといったアクティビティで自然を満喫したりして交流を深めました。初めは少しばかり緊張感が漂っていた両校の生徒たちでしたが、同じ時間を共有する中で、みるみる打ち解けていき、帰国直前は、「また絶対会いに来るから!」とペンブライスの生徒に伝えている生徒がいるほど、親密な関係を築けていました。また、ウェールズ語を学んだり、伝統菓子ウェルシュケーキを焼いたりして、ウェールズの文化に触れただけでなく、書道やアニメ・昔話といった日本文化や、大手前高校についても紹介し、お互いの文化への理解を深め合いました。

最後になりましたが、こうした貴重な事業をご支援して下さっている金蘭会の皆様方に感謝申し上げるとともに、過去から未来へと多くの両国の繋がりを生み、その関係を広げる契機となっているこの相互訪問の交流を、今後ともご支援いただければ幸いです。

引率教員 地歴公民科 松山寛太

アメリカ研修(グローバルリーダー育成研修)

令和元年7月21日～28日の8日間、3年生4名、2年生16名、引率教員2名がサンフランシスコ郊外のSt. Mary's Collegeの学生寮に宿泊し、現地での様々なプログラムに参加しました。

St. Mary's Collegeの研修では、グループリーダーが生徒たちを上手にサポートしてくださったので、当初は発言をためらいがちだった生徒も積極的に自分の意見を述べるようになりました。プログラム



St. Mary's Collegeでの研修

ム内容も生徒の到達度を見ながら毎回、微調整してくださり、とても充実したものでした。サンフランシスコ日本領事館勤務の女性の講義もあり、世界をめぐる国際感覚を身につけた彼女に、生徒たちは大きな刺激を受けました。研修最終日の生徒による英語でのスピーチは感動的で、研修の成果を感じさせるものでした。

シリコンバレーでは約600人(うち日本人約40人)が働く「楽天」を訪問し、会社の自由な雰囲気を感じた生徒たちは、日本人社員お二人に熱心に質問していました。

現地の大学訪問は、スタンフォード大学とカリフォルニア大学バークレー校でした。両大学での学校説明やキャンパスツアーでは、熱心に質問する生徒もいました。東大からスタンフォード大学大学院に進まれた男性の講義もあり、「高校時代にはいろいろな経験をし、熱中できることを見つけ、時間の使い方の練習をすることが大切」とのメッセージをいただきました。

現地での活動はたった5日間でしたが生徒たちの成長は著しく、これを間近に感じられたことは、引率教員として大きな驚きであると同時に幸せなことでした。受験前にもかかわらず参加した3年生は、何かをつかんで帰ろうという意欲が特に強く、2年生も刺激を受けたと思います。この貴重な経験ができた生徒たちを、国際交流事業がなかった時代の大手前の先輩としては羨ましくもありました。

生徒たちにこのような貴重な機会を与える国際交流事業を、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。

引率教員 国際教育部 地歴公民科 川口雅子

恩師訃報

- 香川 定一 先生(数学科)
平成30年11月23日ご逝去
- 本多 康男 教頭先生
平成30年12月30日ご逝去
- 上田 義明 先生(社会科)
令和元年9月29日ご逝去
- 野村 公信 先生(数学科)
令和2年1月29日ご逝去

謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



母校支援事業報告

(グローバルリーダー育成研修)

今後は一般財団法人金蘭会が支援

5年間にわたり、匿名篤志家の寄付による基金で運営してきた、グローバルリーダー育成を目指す母校の「海外研修派遣(アメリカ研修)」支援については昨年度で終了しました。

このため同基金終了後は、一般財団法人金蘭会が事業として継承できないかを2～3年前から全国の他校の例を調査するな

どして検討してきました。そして昨年9月、一般財団法人金蘭会からグローバルリーダー育成研修を助成する「国際人材育成支援事業」を追加することを監督官庁の大阪府に申請しました。

一般財団法人の基金を使うには事業の「公益性」について厳しい審査があります。「不特定多数の利益の増進に寄与しているか」「応募機会が一般に開放されているか」「助成の選考が公正か」「専門家が関与しているか」等々の全ての要件を満たす必要がありますが、府の公益等認定委員会の審議を経て、12月6日に認可書の交付を無事受けることができました。

こうして、令和2年4月から、母校の「グローバルリーダー育成研修」は一般財団法人金蘭会の支援で再スタートすることになりました。行先は、学校の方針でアメリカからオーストラリアに変わります。ただ、本年は新型コロナの影響で、実施が危ぶまれています。

母校のコロナ対応状況

昨年度末から今年度初めにかけて、新型コロナウイルス感染予防のため、例年とは異なる流れとなりました。ここで大手前高校が感染対策として行ったこと、現在も行っていることなどを紹介します。

◎行事について

- ・例年、卒業式は多くの在校生が参列するが、今回は、代表生徒は約10名に絞られ、来賓挨拶も紹介も省略された。
- ・入学式は4月2日から8日に一旦変更となったが、再度6月15日に変更され、新入生と教職員のための参列になった。
- ・4月に予定されていた始業式、対面式、離任式や5月の校外教授、コーラス大会は中止された。
- ・体育祭は7月28日に延期され、府立体育会館にて行った。
- ・6月の前期中間考査は7月に延期された。
- ・文化祭は規模を縮小して9月11日に一般公開せず行う。



間隔を取って着席した入学式



登校時の手洗い

◎授業について

- ・5月末から3年生に限定した分散登校が始まり、6月1日～12日は全学年とも分散登校を実施。各クラス半分の人数で、午前と午後に分かれて、それぞれ50分×3限の授業を行った。分散登校の期間は、通学時の満員電車を避けるため、臨時的に自転車通学も認められた。
- ・6月15日から通常授業が始まったが、夏休み・冬休み共に、大幅に短縮されることになった。



教室の消毒作業

◎大手前高校の独自の取組み等

- ・4月当初にマスクの材料(P.1に写真)を全生徒へ郵送した。1年生にはマスク製作を家庭科の課題とした。
- ・本校OBから、全校生徒・教職員用のオリジナル布マスクとアルコールの寄贈を受け、貴重な物資が確保できた。
- ・4月当初は生徒宅に家庭学習課題を郵送していたが、5月からオンラインの取組“Google Classroom”によるHRや授業を始めた。生徒たちは各家庭のPCやタブレット、または個人のスマートフォンから“Google Classroom”へアクセスし、毎朝の検温・体調を入力の上、各教科の授業を受けた。授業担当教員は解説動画を作成したり、WEB上で小テストやアンケートを実施したりした。この取組みについて7月3日に大阪府の吉村知事が本校を視察され、ニュースや新聞でも取り上げられた。



OBから寄贈されたアルコール・マスク



吉村知事視察後の記者会見

◎衛生対策

- ・全生徒・教職員のマスク着用、毎朝の検温・健康確認、手洗いの徹底、手指のアルコール消毒、ウォータークーラーでの直接飲用の禁止、エレベーターの使用禁止、教室や食堂での対面による食事の禁止、校舎内施設や器具のアルコール消毒などを行っている。

この緊急事態で生徒にも教職員にも混乱があり、不安は未だに消えませんが、できることをできる範囲でやりながら、日々工夫して学校生活を送っています。



対面での食事を禁止した食堂



母校支援事業報告

【集中セミナー】

金蘭会のご支援を頂いている集中セミナーが令和元年度



救助サバイバルコース体験(大阪市消防局)

も12月11日(水)・12日(木)に実施されました。2日間で78講座(1日目:40講座、2日目:38講座)が開講され、1・2年生が各日1講座ずつ受講しました。そのうち25講座では、母校OB・OGの

方々に講師を務めていただき(右表参照)、普段の授業では経験することの出来ない専門的な研究や、施設、職業に触れ、充実した2日間でした。今年は12月9日(水)、10日(木)の2日間実施される予定です。



素人落語の楽しみ(校内)

【SSH研究発表会】

自ら設定した身近な課題について深く探究するSS(スーパーサイエンス)コースのサイエンス探究(S探)中間発表会を、



S探・電子回路の発表風景

令和2年2月1日(土)に実施しました。同時に学校が設定した身近なテーマについて探究するLS(ライフサイエンス)コースの最終発表で、特に優秀だった

グループの発表も並行して行いました。令和元年度は1・2年生が全て文理学科となり、特に1年生は全員参加でしたので、学校中をあげてとても熱のこもった発表会となりました。新型コロナウイルスの影響で、SSコースの研究の継続は大変困難な

令和元年度母校OB・OGによる集中セミナー講座

タイトル	講師	卒年
宇宙のはじまりと素粒子加速器を使った素粒子研究最前線	高エネルギー加速器研究機構(KEK) 三原 智 教授	S61
国際金融入門、投資銀行とは?	金井 良之 氏	S48
システム開発の現場	大阪大学情報推進本部 森原 一郎 教授	S48
文系の専門職 公認会計士と税理士	公認会計士・税理士 小川 克弘 氏	S46
近畿大学 原子炉の講義と見学	近畿大学理工学部 渥美 寿雄 教授	S53
煎茶道体験	煎茶家 佃 梓央 氏	H16
医療現場を肌身で実感	耳原総合病院 病院長 奥村 伸二 氏、医師・看護師の方々	S54
旅行業界の最新事情	JR東海ツアーズ 西川 幸治 氏	S61
リーガロイヤルホテルでホテルの仕事を学ぶ	リーガロイヤルホテル 社長 窪山 秀一 氏・人事担当者	S50
起業、スタートアップ・エコシステムを考えよう	フランス外資系企業 社長 古久保 俊嗣 氏	S48
NPOの仕事	NPO エガリテ 大手前 代表 古久保 俊嗣 氏	S48
教師という職業のやりがい	鳴門教育大学 阿形 恒秀 教授	S49
陸水学外論	岡山大学大学院環境生命科学研究科 陸水循環評価学 大久保 賢治 教授	S48
テレビ局の現状、番組制作、ドラマ演出、劇作の秘密	元読売テレビCP 富田 求 氏	S48
理工系に興味のある生徒のための発明・特許超入門講座	シグマ・アイ特許コンサル事務所 弁理士 外山 毅 氏	S45
実験講座:生命化学 ~医療診断や食品・環境分析の最前線~	甲南大学フロンティアサイエンス学部 松井 淳 教授	S61
模擬授業と見学 ~建築構造のイノベーション~	神戸大学大学院工学研究科 建築学科 藤谷 秀雄 教授	S52
獣医学から広がる生命科学研究 ~りんくうから世界へ~	大阪府立大学大学院獣医学専攻 三宅 真実 教授	S54
商社のお仕事	三井物産株式会社関西支社 副支社長 上田 裕 氏	S54
医療職をめざすJKこの指とまれ!(女子のみ)	ラ・コール本町クリニック 院長 瀧野 敏子 氏	S48
大阪大学に行って「高校生向け魅力満載キャンパスオリエンテーション」の問題をつくってくる	大阪大学大学院人間科学研究科(教職課程担当)佐藤 功 教授	S54
映像によるコミュニケーション	映像プロデューサー、ライター 奥村 恵美子 氏	S48
国際的ビジネスの中で過ごした私の技術屋人生	田中 輝幸 氏	S41
「パイロットの仕事」と自律型人財的思考(メンタリング)	日本航空株式会社 主席機長 米山 健吾 氏	S61
「宇宙と宇宙開発」	JAXA筑波宇宙センター 研究開発部門 第一研究ユニット 主任研究開発員・特任担当役 姉川 弘 氏	S48

状況ですが、現在でも好奇心を絶やさず非常に熱心に研究を続けています。



LSコース・ポスターセッション

会 務 報 告

令和元年度 事業報告

1.一般事業

- (1) 定時評議員会
平成31年4月20日(土) 於 金蘭会ホール(出席56名・委任状111名)
①事業報告および収支決算承認 ②事業計画案および収支予算案承認
③各委員会報告
- (2) 理事会
第1回 令和元年 7月13日(土) 第2回 令和元年 9月14日(土)
第3回 令和元年12月 7日(土) 第4回 令和2年 1月18日(土)
第5回 令和2年 3月 7日(土)* 第6回 令和2年 4月18日(土)*
*新型コロナウイルス感染拡大のため中止
- (3) 「大手前だより」発行 令和元年7月(会員21,506名に発送)
- (4) 「卒業20周年学年会」平成11年卒
令和元年8月11日(日)
於 KKR ホテル大阪(参加人数124名・内恩師7名)
- (5) 「新春のつどい」
令和2年1月11日(土) 於 金蘭会ホール(来賓3名・会員45名出席)
- (6) 入会説明会
令和2年2月27日(休) 於 母校体育館(卒業生353名)
- (7) 「はたちの集い」平成30年卒
令和2年3月28日(土) 於 大阪キャッスルホテル 錦城閣で予定していたが、
新型コロナウイルス感染拡大のため次年度に延期
- (8) 金蘭会セミナー開催
第227回 平成31年 4月19日(金) 第228回 令和元年 5月17日(金)
第229回 令和元年 6月21日(金) 第230回 令和元年 7月19日(金)
第231回 令和元年 9月20日(金) 第232回 令和元年10月18日(金)
第233回 令和元年11月15日(金) 第234回 令和元年12月20日(金)
第235回 令和2年 2月21日(金) 第236回 令和2年 3月27日(金)*
*新型コロナウイルス感染拡大のため中止
- (9) ホームページ運営 情報随時更新・最新情報を掲載
- (10) パソコンスクール運営 原則として月2回 月・金曜日に開催

2.特別事業

- (1) 母校支援事業
①母校主催事業に対する援助
母校生徒の集中セミナー費補助など
②母校国際交流事業に対する援助
令和元年7月1日～12日 英国ペンブライス校との交流に1・2年生各5名計
10名(男子2名、女子8名)派遣
③母校海外派遣事業に対する援助
令和元年7月21日～28日 アメリカ研修
2年16名・3年4名計20名(男子5名、女子15名)参加
- (2) 金蘭会創立130周年記念事業の企画および準備
令和3年10月31日(日)
記念講演会・演奏会<大阪国際会議場> *母校と共催(全生徒参加)
講演会 中川敬三氏(S50卒)JAXA理事補佐兼統括チーフエンジニア
演奏会 小川理子氏(S56卒)パナソニック㈱アプライアンス社副社長、
ジャズピアニスト
式典・祝賀会<リーガロイヤルホテル(大阪)光琳の間>
記念誌発行、記念品作成、母校への記念品寄付等を検討
- (3) 第17回国際グリン賞の最終選考と贈呈 受賞者 三宅興子氏
(梅花女子大学名誉教授、一般財団法人大阪児童文学振興財団前理事長)
贈呈式と記念講演会 令和元年11月9日(土)14時から 於 国民會館

令和2年度 事業計画

1.一般事業

- (1) 定時評議員会→書面による決議
*新型コロナウイルス感染防止対策のため
- (2) 理事会
第1回 令和2年 6月 6日(土) 第2回 令和2年 9月12日(土)
第3回 令和2年12月12日(土) 第4回 令和3年 1月23日(土)
第5回 令和3年 3月 6日(土) 第6回 令和3年 4月17日(土)
- (3) 「大手前だより」発行 令和2年9月
*同上の理由により7月発行を延期
- (4) 「新春のつどい」 令和3年1月9日(土) 於 金蘭会ホール
- (5) 入会説明会 令和3年2月
- (6) 「はたちの集い」・「卒業20周年学年会」への支援
- (7) 金蘭会セミナー
第237回 令和2年 4月17日(金)* 第238回 令和2年 5月15日(金)*
第239回 令和2年 6月19日(金)* 第240回 令和2年 7月17日(金)*
*新型コロナウイルス感染防止対策のため237回～240回は中止
*241回(9月)以降も、金蘭会館での開催が可能となるまで休止する。
- (8) ホームページ運営
- (9) パソコンスクール運営
- (10) 新型コロナウイルス感染防止対策の検討・実施

2.特別事業

- (1) 母校支援事業
①母校主催事業に対する援助
②母校国際交流事業に対する援助
- (2) 金蘭会創立130周年記念事業準備
- (3) 第18回国際グリン賞の予備選考
- ◎予告
令和3年度の定時評議員会は、令和3年4月24日(土)14時からの予定です。

令和元年度 一般会計収支決算 (平成31年4月1日～令和2年3月31日) 収入の部

単位(円)

科 目	予算額	決算額	備 考
入 会 金 @5,000	1,800,000	1,765,000	353名
年 会 費 @2,000	4,464,000	4,662,000	2,331名
年 会 費	4,000,000	4,136,000	2,068名
終 身 会 費	414,000	414,000	207名
預かり年会費	50,000	112,000	56名
賛 助 金 @2,000	1,800,000	2,390,200	
広 告 料	400,000	450,000	
雑 収 入	250,000	162,751	
寄 付		21,000	
合 計	8,714,000	9,450,951	

支出の部

単位(円)

科 目	予算額	決算額	備 考
[運 営 費]	[2,866,416]	[2,387,772]	
事 務 局 費	2,726,416	2,274,375	
会 議 費	110,000	58,293	
慶 弔 費	30,000	52,073	
[一 般 事 業 費]	[4,550,000]	[3,716,410]	
大手前だより 発行費	2,700,000	2,568,020	
はたちの集い 支援	100,000	100,000	
卒業20周年学年会 支援	100,000	50,000	
入会記念品等 製作費	200,000	55,349	
卒業式 祝賀 協賛	450,000	238,550	
I T 関 連 費	650,000	464,210	
金蘭会セミナー 補助	240,000	235,361	
文庫資料 補修	100,000	0	
会員名簿 整備	10,000	4,920	
[特 別 事 業 費]	[2,300,000]	[2,300,000]	
母 校 へ の 支 援	800,000	800,000	
母校の国際交流事業 支援	1,500,000	1,500,000	
国際 グ リ ム 賞			財団法人の支援に変更済
[予 備 費]	[300,000]	[0]	
	300,000	0	
支 出 合 計	10,016,416	8,401,151	
[当期収支差額(繰越金)]	-1,302,416	1,049,800	
当 期 期 初 繰 越 金	21,707,905	21,707,905	
当 期 期 末 繰 越 金	20,405,489	22,757,705	

貸借対照表

令和2年 3月31日現在 単位(円)

資 産	金 額	負債・基金・剰余金	金 額
現預金		預かり金・基金・準備金	
現 金	31,781	次年度以降会費預かり金	418,000
普通預金A(三井住友)	7,899,005	終 身 会 費	8,594,000
普通預金B(三井住友)	6,873,698	金 蘭 会 運 営 準 備 金	6,308,528
普通預金C(三菱UFJ)	444,765	周年 記 念 事 業 基 金	4,939,084
郵便口座	30,064,078	母校海外派遣事業 支援基金	0
		130周年記念行事 準備金	2,000,000
		未払金	296,010
		小 計	22,555,622
		剰余金	
		前 期 繰 越 剰 余 金	21,707,905
		当 期 剰 余 金	1,049,800
		小 計	22,757,705
合 計	45,313,327	合 計	45,313,327

令和2年度 一般会計収支予算 (令和2年 4月1日～令和3年 3月31日) 収入の部

単位(円)

科 目	予算額	令和元年度決算額	備 考
入 会 金 @5,000	1,800,000	1,765,000	
年 会 費 @2,000	4,464,000	4,662,000	
年 会 費	4,000,000	4,136,000	
終 身 会 費	414,000	414,000	
預かり年会費	50,000	112,000	
賛 助 金 @2,000	1,800,000	2,390,200	
広 告 料	400,000	450,000	大手前だより協賛
雑 収 入	40,000	162,751	
寄 付		21,000	
特定目的寄付	1,000,000		130周年記念行事 準備金
合 計	9,504,000	9,450,951	

支出の部

単位(円)

科 目	予算額	令和元年度決算額	備 考
[運 営 費]	[2,706,416]	[2,387,772]	
事 務 局 費	2,526,416	2,274,375	
会 議 費	50,000	58,293	
慶 弔 費	130,000	52,073	
[一 般 事 業 費]	[3,900,000]	[3,716,410]	
大手前だより 発行費	2,700,000	2,568,020	
はたちの集い 支援	100,000	100,000	
卒後20周年学年会 支援	50,000	50,000	
入会説明会 関連費	20,000	55,349	記念品等
卒業式 祝賀 協賛	250,000	238,550	校章入紅白饅頭
I T 関 連 費	600,000	464,210	スマホ対応費用を含む
金蘭会セミナー 補助	160,000	235,361	4～7月中止
文庫資料 補修	10,000	0	
会員名簿 整備	10,000	4,920	
[特 別 事 業 費]	[2,200,000]	[2,300,000]	
母 校 へ の 支 援	800,000	800,000	
母校の国際交流事業 支援	400,000	1,500,000	受入れ年(去年は派遣)
130周年記念行事 準備金	1,000,000		
[予 備 費]	[300,000]	[0]	
	300,000	0	
支 出 合 計	9,106,416	8,401,151	
[当期収支差額(繰越金)]	397,584	1,049,800	
当 期 期 初 繰 越 金	22,757,705	21,707,905	
当 期 期 末 繰 越 金	23,155,289	22,757,705	

◆母校支援委員会◆

本年度の母校支援の内容は次の通りです。

- ① 母校主催事業に対する援助：集中セミナー実施・カウンセラーの派遣等の支援を行います。
- ② 国際交流事業支援：平成15年度から続いている英国ウェールズのペングライス校との国際交流を支援するもので、昨年度は母校生徒10名が7月1日～12日の12日間訪問しました。今年度は受け入れの年でしたが、コロナウイルス感染症流行のため中止となりました。
- ③ 海外派遣事業支援：今年度より、一般財団法人金蘭会の事業となりました（→P.5参照）。昨年度はアメリカ研修として7月21日～28日までの8日間、アメリカ西海岸、カリフォルニア州に20名の生徒を派遣しました。



昨年度集中セミナーの一コマ
「株式会社ヤマネにて 土器の修復作業体験」

母校の教育活動への支援は、大変有意義なことで、これは会員皆様のご理解、ご協力の賜物です。厚く感謝申し上げます。

（母校支援委員会委員長 李保正夫 S42卒）



◆組織・行事委員会◆

一昨年に創設された本委員会は「金蘭会活動活性化施策」を実行するため、この一年間に以下の取り組みを行いました。

- (1) 行事の企画・運営
「新春のつどい」…評議員を対象に本年1月11日（土）、金蘭会ホールで開催しました。
- (2) 組織活性化施策の推進
 - ① 入会説明会
卒業生に入会の意識付けと金蘭会活動への理解を求めため、本年2月27日（木）、母校体育館で実施しました。
 - ② はたちの集い
卒業2年後の学年同窓会開催を支援するため、助成金（10万円）の支給や運営の相談を行っています。今年は70期生（平成30年卒）が、3月末に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期になりました。
 - ③ 卒業20周年学年会
卒業20周年の学年会開催を慣例化するため、助成金（5万円）の支給や運営の相談を行っています。昨年8月に51期生（平成11年卒）がKKRホテルで開催しました。また、今秋に開催予定であった52期生（平成12年卒）の学年同窓会は、来年へ延期されました。
- (3) 各学年評議員との連携強化
昨春、平成卒の各代表評議員に連絡を取り、活動実態などについてリサーチしましたが、引き続き、「はたちの集い」や「卒業20周年学年会」開催のための事前説明・相談などの機会を生かして連携を強めていきます。
- (4) 支部との連携
今年に入り、京阪支部の立ち上げについて、有志の方々の機運が盛り上がり、休止されていた京都支部と一体となって「京阪・京都支部」が創設されました。時機を見て第1回総会を開催されるとのことですが、本委員会としては、他の支部と同様、連携を深めていきます。

（組織・行事委員会委員長 野口幸一 S54卒）

大切なものを守る お手伝いをいたします

土地・家屋の手続き

- 相続による不動産などの名義変更をしたい
- 住宅を購入・売却するので名義変更したい
- 住宅ローンが完済したので、抵当権設定抹消手続きをしたい
- 資産としての不動産を、どう扱ったら良いか相談したい
- マイホーム・土地・別荘・古民家・ログハウスを売りたい買いたい
- 新築・増築・建物取壊時の登記をしたい

遺産相続の手続き

- 不動産の名義変更・銀行の預貯金払出をして欲しい
- 遺言・相続放棄の手続きをしたい



身近な法律家
NARITA HOUMUJIMUSHO
成田法務事務所

司法書士 行政書士 法学修士
土地家屋調査士 宅地建物取引士



成田法務事務所

代表所長 成田 豊
(H11卒)



〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目2番20号
大手前第一ビル

TEL : 06-6948-6480

FAX : 06-6948-6481

http://narita-houmu.com



成田法務事務所 大阪

検索

委員会報告②

◆会員名簿委員会◆

毎年この欄をお借りして、とくに学年評議員の皆様にクラス会・学年会を是非開催していただき、学年の名簿の充実をお願いしてまいりましたが、昨今の事情により、小さな集会にも様々な規制がかけられるようになりました。

従いまして現在のところは、お一人お一人の会員の皆様に、住所その他に変更が生じた場合は、速やかに金蘭会までお知らせくださるよう、特にお願いいたします。

この「大手前だより」は一年にただ一度の会員の皆様と金蘭会とをつなぐ大切なコミュニケーションの手段と言えますので、お一人でも多くの会員にお届けいたしたいと願っております。

皆様のご協力を何卒よろしくお願いいたします。

(会員名簿委員会委員長 石川温子 S33卒)

◆金蘭会文庫委員会◆

金蘭会館2階の文庫には高女時代から現在までの卒業アルバムや会員名簿、記念誌、諸活動の記録や写真等が保管されています。その貴重な資料・書籍類の閲覧の利便性を図るよう整理し、貸出簿を作成して、ルールを作り運用したいと思っています。

卒業生が出版された書籍や作品集、母校や同窓会の懐かしい写真や資料などの寄贈品も多く、次の世代へもしっかり傳承していきたいと思っています。

(金蘭会文庫委員会委員長 堀内 勲 S35卒)

◆IT委員会◆

IT委員会は、「ホームページ部」と「パソコンスクール部」の2部で構成されています。

【ホームページ部】

一昨年平成30年12月に、スマートフォン対応サイトとして金蘭会ホームページをリニューアルしました。この際、膨大なコンテンツの全ての移行は避け、アクセス頻度と会員皆様のご利用の便宜を考慮して対応ページへの移行を行いました。

このため、現在も新旧混在の形になっておりますが、令和元年度は、「母校支援事業」と「国際グリン賞」が新しくなっております。一方で、これまでの記事や写真も、そのままご覧頂けますので、どうぞご利用お願い致します。

WEB金蘭会 <https://kinran.jp/>

【パソコンスクール部】

初心者からある程度の熟練者まで、様々な受講生にマンツーマンで対応するパソコンスクールとして好評を頂いておりましたが、この度の新型コロナウイルス感染症の拡大により、2月最終週から開催を中止とさせて頂いております。今後の収束状況により、安全性を十分に考慮して再開を検討致しますので、ホームページ「WEB金蘭会」にてご確認ください。なお、これまでの活動内容もホームページでご紹介していますので、「今まで知らなかった」という方も、この機会にぜひご覧頂き、再開後のパソコンスクールにご参加ください。お申込み・お問い合わせ方法は、「ご案内詳細」に記載されています。

パソコンスクール <https://kinran.jp/school/index.html>

(IT委員会委員長 渥美寿雄 S53卒)

(ホームページ部 部長 吉田康一 S37卒)

(パソコンスクール部 部長 野崎栄行 S36卒)

金蘭会オリジナル クリアファイル

残部少々あります

単価 200円

但し 10部単位で販売
(送料無料)

お申し込みは事務局まで



整形外科・内科・糖尿病内科

医療法人
仁友会

桜之宮クリニック

院長 石川哲也
石川温子(S33卒)

〒536-0008
大阪市城東区関目3-2-22
電話 06-6939-2851
FAX 06-6931-2359



豊かな未来に向けて絶ゆまぬ前進を続けます。

株式会社 太洋工作所

家庭電気部品、産業機器電気部品の表面処理から、樹脂金型、成形品、鉄、非鉄金属、アルミ、プリント基板、セラミック製品などの生産・販売まで。

■化成品事業部 ■堺事業部 ■鶴見事業部 ■タイヨーテクノロジーシンガポール
■タイヨーテクノロジーマレーシア ■タイヨーテクノロジータイランド

本社 〒535-0013 大阪市旭区森小路1丁目2番27号 ☎06(6952) 3177

代表取締役会長 辻 隆之(昭和32年卒)

◆運営委員会◆ ～懐かしい母校で学べる幸せ、今しばらくご辛抱を～

金蘭会セミナー

令和2年9月以降の金蘭会セミナーは、新型コロナの影響で当面休止します。再開決定次第、ホームページに掲載するとともに第24期セミナー会員向けに葉書でご案内の予定です。

今後の講師予定 (50音順 開催月日などは未定)

卒業年	講師	師
S54卒	奥村伸二氏	耳原総合病院病院長
H16卒	佃 梓央氏	一茶庵宗家 煎茶家
H8卒	三木康史氏	大阪大学歯学部附属病院口腔治療・歯周科助教

他 大手前卒業生の方々にお願いしております

第24期金蘭会セミナー報告

回	月日	講演	講師
231	R元/9/20	ヴァイオリンvsヴィオラ=北野vs大手前	大江のぞみ氏 (S63卒) 林 功氏 元関西フィルハーモニー管弦楽団首席 いずみシンフォニエッタ大阪、国際音楽祭ヴィオラ奏者 審査員 元東京大学管弦楽団コンサートマスター 弁護士
232	R元/10/18	難波(なにわ)の歴史～古代難波津から自由民権運動まで～	藤村彰宏氏 (S45卒)
233	R元/11/15	3・11と中原中也の詩	佐々木 幹郎氏 (S42卒)
234	R元/12/20	これからの外国語教育—複言語・複文化主義に基づいて—	南 美佐江氏 (S56卒)
235	R2/2/21	下町工場、逆境からの復活 =平成の三十年間を重ねて=	坂元正三氏 (S63卒)
236 ～240	R2年3月 ～R2年7月	新型コロナウイルス感染拡大予防のため開催中止	坂元鋼材株式会社 代表取締役社長

(運営委員会委員長 留井恵子 S39卒)

◆国際グリム賞委員会◆

第17回 贈呈式

令和元年11月9日(土)、国民會館武藤記念ホールで、176名参加のもとに行われました。今回は、三宅興子梅花女子大学名誉教授が受賞されました。



当日は、(一財)大阪国際児童文学振興財団宮川健郎理事長の挨拶に続き、金蘭会会長・(一財)金蘭会理事長石田良一から、三宅教授に正賞の盾及び副賞百万円が贈呈されました。続いて、来賓の大阪府教育庁教育監の向畦地昭雄氏(S54卒)から、お祝いの言葉が述べられ、三宅教授からの感謝の言葉をもって贈呈式は終了しました。

記念講演会

引き続き、三宅教授から「イギリス児童文学史再構築論を通じて、日本児童文学を再考する」と題する記念講演があり、イギリスを中心とした児童文学の研究、英語圏を中心とした比較児童文学、イギリス絵本の通史や日本における子どもの絵本成立史の研究など、自らの研究生活を振り返りつつ、大人の思う良い本と子どもの思う良い本との違いや、教育性と娯楽性の関係などに触れられました。

また、国際的なシンポジウムの開催など、実践的な活動も紹介され、最後に「いつまでも子どもの本の愛読者であると共に、次世代の読者に手がかりを残したい」と抱負を語られました。

(国際グリム賞委員会委員長 田原由夫 S40卒)

Banquet Plan 2020 ～フレンチコース～

コース料理でゆったりとご利用いただけるプランです。
歓送迎会や懇親会、祝賀会など、さまざまなご利用シーンでお楽しみください。

【会場】2・3階宴会場
【ご利用時間】2時間
【ご利用プラン】1名様 ¥10,000

※プラン料金には、お料理、フリードリンク、室料、基本音響設備(マイク2本)、税金・サービス料を含みます。

特典

40名様以上のご利用で
ペアお食事券1組 プレゼント

リーガロイヤルホテル

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-68
宴会予約課 06-6448-0361
(受付時間 10:00～18:00)



スクエアダンス同好会

内 容	スクエアダンスは世界中に普及、海外でも現地の人と楽しく踊り交流することができます。男女のペア4組(8人)が1グループとなって踊る形や動きを上から見れば万華鏡のように美しいものです。 初心者にも年配者にも易しく、楽しみながらの軽い運動は身体と頭脳を活性化させ、反射神経やリズム感、ひいては若さと健康保持に繋がっていくと願っています。 *今年は3月以降8月まで活動を休止していました。9月以降は状況を見て可能なら種々注意を払いながら下記日程にて開催の予定です。参加希望の方はWEB金蘭会「金蘭会館の利用状況」等で日程の再確認をお願いいたします。
	講師 (コーラー) 水澤健一氏 (S34卒) 檀野啓一氏 佐野貞夫氏
費用	前期(4~9月): 5,000円 後期(10月~3月): 5,000円 途中入会: 1カ月当たり1,000円
日時	令和2年度年内開催日 予定(変更の可能性があります) 月2回月曜日 10:00~12:00 金蘭会館2Fホール 9月14・28日 10月12・26日 11月9・30日 12月7・14日
お問い合わせ	堀内 勲 (S35卒) TEL: 06-6951-6119 携帯: 090-4270-9920

「身近な法律Q&Aゼミ」の休止及び終了のお知らせ

本年は4月以降のゼミは、新型コロナウイルスの感染防止のため、ワクチン及び治療薬が万全になるまで、休会いたしております。再開の目途は立っておりません。
なお、諸般の事情により、本年をもって「身近な法律Q&Aゼミ」は終了することになりました。20年以上ありがとうございました。
田中宏幸(S49卒)

『源氏物語』読書会

内容	『源氏物語』の原文を、巻ごとのポイントとなる箇所を取り上げてわかりやすく解釈しながら、少しずつ読んでゆき、飛ばしながらも最後まで読み通します。
講師	大鍛治和美氏 (S46卒)
費用	1期5,000円 (11月~翌年10月(1・8月休み)の10回)
日時	今期は「薄雲」迄終了後、3月~7月の間休講していました。9月以降はマスク着用・手洗いに取り組み、再開する予定です。現受講者には連絡いたします。 今期 9月18日(金)、10月16日(金) 来期 11月20日(金)、12月18日(金) 以下続く 時間: 当面 第3金曜日 午後2時~4時 金蘭会セミナー再開後 午後3時~5時
お問い合わせ	大鍛治和美 (S46卒) アドレス: kazumi0088@docomo.ne.jp

会員からの寄稿

ジョンズ・ホプキンス大学 (JHU)について

おかもと眼科クリニック
院長 岡本直之(S50卒)



新型コロナにより、『ジョンズ・ホプキンス大学(JHU)』という名をよく聞きます。1876年実業家ジョンズ・ホプキンスの寄付金で、米国メリーランド州ボルチモアに設立された、世界屈指の病院を持つ名門大学です。私の専門の眼科では、ハーバードを卒業してJHUで研修する(またはその逆)というのが、眼科医のエリートコースです。

JHUは非常に巨大で、その運営費のかなりの部分は巨額の寄付金によります。JHUの眼科には、教授が現在48人(京

大には1人)。そのうち22人は寄付金(の運営利息)による永久ポストです。日本と違って寄付文化が根付いている米国、篤志家は大学や病院への多額の寄付で社会貢献をするともに自らの名誉も得ます。大学もそうして支えられた研究や特許からさらに資金を得、社会貢献していくのです。コロナ情報の発信も貢献の一環、JHUの名前は全世界に知られました。

JHUにはノーベル賞受賞者が39人。私は1988年と1995年から1999年まで約4年間JHUに籍をおいていましたが、2019年医学賞のセメンザ博士や2003年化学賞のアグレ博士と共同研究をする機会に恵まれました。またワシントンDCにも近く、政治や国際関係でも有名です。新渡戸稲造が明治時代に東大を中退してJHUで勉強したこともよく知られています。歌手スティーヴィー・ワンダーはJHU眼科の患者さんですが、眼科のパーティーに突然登場したこともありました。現在アメリカにも多くの問題がありますが、JHUに関わりを持てたことを誇りに思っています。



白内障日帰り手術(多焦点眼内レンズ、他各種レンズ取扱い)
網膜硝子体手術、緑内障手術、レーザー手術、眼瞼形成手術(いずれも日帰り手術)

眼科専門医・京都大学医学博士
近畿大学医学部非常勤講師

岡本 直之 (昭和50年卒)

〒591-8025 堺市北区長曽根町3069-6 新金岡ビル4F
TEL 072-246-4113 FAX 072-246-2468
URL www.okamoto-pop-eye-clinic.com

1975年 大手前高校卒(柔道部)
1980年 京都大学理学部卒業
(地球物理学専攻)
1980-1983 東レ株式会社
1984-1990 京都大学医学部
1995-1999 米国 Johns Hopkins 大学
Wilmer Eye Institute
1999-2000 宮崎医科大学
2000-2003 北里大学医学部
2003-2004 北野病院眼科
2004- おかもと眼科クリニック
2019- 近畿大学医学部非常勤講師

地下鉄御堂筋線新金岡駅③出口徒歩2分、大阪中央環状線はさんで北堺警察署の南向かいカド 駐車場あり

恩師は今

昨年度よりのシリーズ企画「恩師は今」を、今年度も掲載いたします。大手前高校に長年勤務された恩師に、勤務時の思い出や現況を、自由に記述いただいたものです。2枚の写真は、現在と大手前赴任当時のものです。

第2回は、社会科の岸田善三郎先生、数学科の伊藤精幸先生、英語科の野口幸一先生の3名です。野口先生は、母校出身でもあります。

とき

刻は流れて

社会科 岸田 善三郎 先生



大手前には昭和26(1951)年から足かけ11年お世話になりました。長い職歴の中でも、実際教壇に立ったのはこの11年だけでしたので、それだけ想いは鮮烈です。北野と交流した4期生の『仲間』を筆頭に、地歴・野球部のOB・OG達、担任・講座の面々が、半世紀を経た今日、現われては援けてくれます。冥加につきます。

私の居場所は旧校舎(1924生まれ、私と同じ年)の3階16番教室横の社会科研究室。日本史は私一人でしたので、話のレベルを大学教養程度に置き、教科書行間の話などで思うように引っ張りまわしました。試験は勝負、酷しい配点で、逢えば、未だに笑い話です。

講義・部活の合間に執筆した「七十年史」は忘れられません。卒業生有志の援けで、中之島・堂島・梅田・大手前への女子教育の流れを、朝日・毎日・両新聞所載の記事に求め、大手前の覇気と誇りを編んで校史とした特異な史書です。

翻って今日、気候変動の事はもとより、コロナウィルス禍も、人類の生存と価値の傳達とが求められています。私共も昨年は、「蜻蛉ゼミ」という小さな集りに、永く東北大に係わる8期の沢田康次君を招いて「文化と科学の間の人の生き様」を学びました。また私事ながら、平成28年、東京渋谷の能楽堂で、『景清』を舞った折には、在京の大勢の皆さんが応援に来てくれました。

日程左様に、今は、負うた子に援け教えられる日々です。金蘭会のおかげです。ありがとうございます。



伝統と変化

数学科 伊藤 精幸 先生



二上山のシルエットの中に次第に溶け込んでゆく夕日を眺めていると、大伯皇女が弟の天津皇子の魂を偲んで佇む姿が幻覚のように目に浮かんできます。もしかしたら折口信夫もこの夕日を見て「死者の書」の着想を得たのかも知れません。その折口信夫の祖父が養子に入った飛鳥坐神社のすぐ近くが現在の私の住まいです。私は大手前高校に昭和57年度から平成7年度まで数学の教員として勤め、教員を退職した後、明日香村で見つけた古民家を改修して生活するようになりました。明日香村には昔ながらの風景が残り、多くの遺跡が存在していますが、万葉の故地でもあります。その碑文などに書かれた万葉仮名は表意文字を表音文字として使用したのですが、古代文字を調べてみるとエジプトのヒエログリフやマヤ文字などでも同じことが行われていることが

分かり非常に興味深く感じました。

ところで私が大手前で過ごした14年間に学校では多くの変化がありました。校舎建て替えの時は、狭い校庭に建てたプレハブで授業を行いました。生徒の急増期のため1学級48人で一つの学年が16クラスという今では考えられない状況でした。その後、理数科の設置や65分授業の実施もあり、私はこれらのプロジェクトのすべて関わってきました。そしてその中で強く感じたのは大手前生と教職員の能力の高さと、対応力の大きさです。現在も社会は大きな試練に向き合っています。生徒や教職員の皆様はこれからも困難を克服し、伝統を生かしながらその上に新しい歴史を築いていかれることだと思います。



苦心と宝物

英語科 野口 幸一 先生(S54年卒)



今年度をもって定年退職を迎えることとなったが、38年間にわたる教員生活のうち16年間は母校大手前高校で勤務できたことは私にとって大きな財産である。最大の「宝物」は出逢った生徒と同僚であり、共に目標に向かって過ごした日々は現在の糧となっている。

平成3年4月に着任し、担当した2年生に、授業では辛辣な質問を浴びせられることもあり、教員として鍛えられた。平成5年には初めて担任を受け持ち、ベテランの担任団の中で、進路指導に遅れを取るまいと奮闘したもの、次年度には自治会顧問に任命され担任を外れたが、翌年には担任に復帰し初めての卒業生を送り出した。平成8年には理数科の担任に任命され、1クラス40人の生徒と3年間苦楽を共にした。そして、平成13年には56期の学年主任に任命され、担任団をリードし支援するという新たな課題に挑むこととなった。

在任中、授業や部活動(サッカー部ほか)で指導した約4,000人の生徒に対しては、「教えた」こと以上に「教えられた」ことが多いと感じている。一人ひとりが自分らしく生き、社会に貢献されるようエールを送りたい。

学校週5日制が引き金となった「65分授業」「二学期制」の導入に伴い立ち上げられた「大手前21世紀委員会」のメンバーとして奔走していた頃は一番苦しい時期であり、授業やホームルームへ行くのが救いであった。支えていただいた同僚には改めて感謝の意を表したい。

「苦心」し「宝物」を与えてくれた学校、そして母校である大手前高校の益々の発展を心から祈っている。



第1回(平成15年)英国派遣に参加して

英国国際交流の発案者で、引率教員も務められた川口雅子先生(S52卒)のご尽力により、H15年第1回派遣の参加者に、①現況と②英国交流が自分に与えた影響とをお伺いできました。57期は当時2年生、58期は当時1年生です。

三浦(矢野)愛 さん 57期(H17卒)

- ① 印刷メーカーに就職し、営業職をしています。おしゃべり好きの3歳の娘の「なんで○○なの?」口撃にどう答えるか頭を悩ます毎日です。
- ② 初めての海外で不安もありましたが、現地でたくさんの人のご厚意により貴重な経験をさせて頂き、海外への垣根が低くなりました。その後も様々な国を旅行し、訪れた国は30ヶ国となりました。

新居(杉田)真理 さん 57期(H17卒)

- ① 徳島大学医学部を卒業後、大阪の高槻病院で初期研修し、徳島大学産婦人科に入局しました。今は子育て(3歳、1歳)をしながら、地域の病院で働いています。
- ② 初めは言語や文化の違いに戸惑いましたが、『仲良くなりたい、つながりたい』という気持ちさえ持ち続ければ想いは伝わる!自分にはその力がある!という自信を得ることができました。

その自信は今も自分の根底にあって、強いられる元になっていると、今でも感謝しています。



平成15年7月英国派遣時

荒木(遠藤)芳恵 さん 57期(H17卒)

- ① 学習塾に勤めています。英語を中心に小学生・中学生に指導していました。現在はその本部で事務職をしています。主人と猫2匹と暮らしています。
- ② 英国派遣後、英語や外国文化への興味関心が強くなり、外国語大学への進学を決めました。在学中は言語やコミュニケーションのおもしろさを学ぶことができ、英語教員の資格を取得しました。アルバイトの個別指導塾での講師経験の影響もあり、教育に関わりたいという気持ちが強くなりました。英語や外国文化のおもしろさを伝えたい、幅広い世代の教育に携わりたいという気持ちを持つきっかけを、英国派遣が与えてくれたと思います。

鈴木綾子 さん 58期(H18卒)

- ① 市役所の職員として、令和元年度は公共工事の契約を担当しています。忙しく楽しく仕事に励んでいます。
- ② 大学時代は第2外国語で英語を学び、一年間イギリスのオックスフォードに留学しました。英国派遣に参加したことで、海外のことに興味を持つきっかけをもらえました。

杉原(江崎)陽子 さん 58期(H18卒)

- ① 大阪府立勝山高校で数学の教員をしています。4月から産休明けで復帰しました。
- ② 見聞を広めることができました。高校で担任をした時に、留学した生徒に話をすることがあります。

小山内(中田)涼子 さん 58期(H18卒)

- ① 出版社でニュース系ウェブメディアの編集部に在籍しています。もうすぐ2歳の息子とフレンチブルドッグと家族4人、



17年後の令和2年1月川口先生との同窓会時

東京で暮らしています。

- ② 旅程はウェールズでの約10日間のホームステイののち、イングランド観光をして帰国でした。帰りの飛行機で、同じ国でも地域が違えばまったく文化

が違うんだなと感じた覚えがあります。2014年に実施された、スコットランドがイギリスからの独立の是非を問う住民投票。論点は政治や経済の視点からが多いですが、ニュースに触れるたびに英国派遣で目にした風景が浮かび、イングランドとウェールズの文化が違うのと同様、スコットランドの文化も違うのだろう、利害だけでは語りきれないものがきっとあるはずだと、イギリスの人々の気持ちを想像してしまいます。ある出来事に対して一歩踏み込んだものの見方ができるようになった気がしています。

英国派遣はたったの2週間です。しかし大人になりきる前に、自分の周囲とは違った文化や、その中で生活している人たちに会えたことは、大きな財産になっています。30歳を過ぎた今でも思い出すほど、とても大切な経験です。

(注：彼女は東京在住で、後から文章を送ってくれたため長くなっています。)

金蘭会が今後も英国国際交流を支援していく上で、貴重なご意見、ありがとうございました。

支部だより

.....京阪・京都支部.....



このたび「京阪・京都支部」が誕生しました。

私は、支部長に推薦された中村 猛(S34卒)です。守口で育ち、現在は外科医師として枚方で病院、高齢者施設等を経営しています。伝統ある母校の同窓生の仲間たちとの交流が盛んになる喜びを皆さんと共有したく、お引き受けいたしました。温かいご支援とご指導をよろしくお願い申し上げます。

長い歴史を持つ京都支部をさらに発展させ、金蘭会の支部の中で巨大な空白地域である京阪地区と合体することにより、ここに京阪・京都支部が誕生したことは、金蘭会の歴史にも刻まれる誠に意義のあることだと信じています。

記念すべき第1回総会・懇親会は、本年9月27日(日)に開催の予定で準備を進めて参りましたが、新型コロナウイルスの感染リスクがあるため、残念ながら中止し、来年に延期させていただくことにいたしました。皆様には、ご理解いただき、来年にはぜひお誘い合わせのうえでご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、支部総会・懇親会の開催案内をご希望の方は、下記連絡先までお知らせください。日時・場所が決まりましたらご案内させていただきます。

(連絡先) 支部長 中村 猛(S34卒)
072-868-2071(勤務先)
090-3282-9373(携帯)
E-mail mow@poem.ocn.ne.jp



3密を回避しながら開催した幹事会

.....阪神支部.....

毎年この欄では総会(懇親会)の報告をしていましたが、本年は例のウイルス騒動で総会の開催を見合わせています。会場の宝塚ホテルが新しく建て替えられて宝塚大劇場の隣に移転しま



した。阪急宝塚駅から「花の道」を少し歩いたところ、華やかな雰囲気のホテルになりました。この会場で楽しい懇親会が出来る日が来ればご案内を差し上げます。是非ご参加くださいますようお願い致します。

さて、支部報告には「何か写真を」ということですが、あれこれ考えた結果、私事で恐縮ですが昭和6年卒業の母のアルバムから昔の写真を探し出しました(母も阪神支部の会員でした)。舞台は旧校舎の講堂と思われます。演目は何かわかりません。衣装は宝塚歌劇団から借りたそうです。母に「これが私」と言われても何故か無関心で詳細はわからないまま。平成25年満百歳まであと18日!という日に老衰で亡くなりました。



母校・阪神支部・宝塚というキーワードでとんでもないものをお目に掛けてしまいました。阪神支部は女学校卒業で阪神間にお住まいの方々により発足しました。その雰囲気を引き継ぎながら運営しています。今後ともよろしくお願い致します。

文責：真辺和子(S32卒)
(連絡先) 支部長 升 谷 博(S27卒)
TEL&FAX 078-413-6647
連絡係 真 辺 和 子(S32卒)
TEL&FAX 0798-51-0017
bamum400@jttk.zaq.ne.jp

医療・福祉など、なんでもご相談ください



医療法人みどり会 中村病院

理事長 中村 猛(S34卒)

〒573-0104
大阪府枚方市長尾播磨谷1-2834-5
電話 072-868-2071
FAX 072-868-9663
E-mail mow@poem.ocn.ne.jp



.....南海支部.....

南海支部では、毎年 ① 懇親会、② 法廷傍聴会、③ 支部ニュースの発行を行っていましたが、今年は新型コロナウイルスの感染防止の観点から、上記 ① 懇親会及び ② 法廷傍聴会 は中止と致しました。

③ 支部ニュースの発行

今年で第21号になりました。各種投稿・医療分野・法律分野のシリーズものなど掲載されています。

④ 入会随時

南海支部では、金蘭会の皆さまの親睦・交流の場をご提供することをコンセプトにしております。関心のある皆さま、どの地域の方でもウェルカムですので、ご連絡お待ちしております。

(連絡先) 支部長 田 中 宏 幸(S49卒)
大阪市浪速区難波中3-5-4 難波末沢ビル3階
TEL:06-6630-3005 FAX:06-6630-3015

.....阪急支部.....

阪急支部は、昨年9月22日(日)に懇親会(総会)を大阪新阪急ホテルで開催しました。お楽しみのアトラクションとして、S60卒で舞台人としてご活躍の彩世ゆり氏(本名 室谷有利子氏)に、阪急支部のためのミニライブを披露していただきました。歌って踊って、支部長とのサプライズダンスもあって、楽しいひと時でした。彩世さんのお知り合いも出席されて、とてもアットホームな懇親会でした。

さて、今年度は下記の要領で11月15日に懇親会(総会)を予定しております。阪急沿線に関係なくどなたでも参加できますので、お誘い合わせの上、ぜひお越しください。

なお、コロナウイルス感染状況により、変更する場合もあります事をご理解ください。詳細は9月下旬に、これまで参加していただいた方に案内状を発送させていただき、HPでも案内をさせていただきます。

記

日 時：令和2年11月15日(日)11時30分開会
場 所：大阪新阪急ホテル 2階「星・月の間」
イベント：ジャズライブ by あず

本名、東 洋子氏(S50卒)を迎えて、ジャズの演奏と歌声をお楽しみいただけます。東さんは、関西ジャズ協会に所属し、毎月大阪や神戸のジャズシーンに出演されて、古き良き時代のジャズにご自分のテイストを加えて、活動されています。



会 費：9,000円

(連絡先) 支部長 留 井 恵 子(S39卒)
FAX 06-6383-8020
tomesans@remus.dti.ne.jp
田 中 文(S50卒)
FAX 072-688-2147
keel-zeibelt114@dog.zaq.jp

.....近鉄支部.....

近鉄支部では、懇親会を年に一度秋に開催しております。

昨年は10月27日(日)に近鉄奈良線菟池前の「あやめ館」で開催しました。校長先生と金蘭会会長のご挨拶の後、懇親会に先立って、京都大学法学部卒業の異色の落語家・桂福丸さんに「落語とおはなし」をしていただきました。まず、「話を聴いて面白い時には『あっぱっは』と大きな声を出して笑ってください。そうすると、血糖値が下がり、血圧も下がり、免疫力が上がる等、健康に良く長生きできますよ」で握みを取り、参加者52名の会場全体を終始笑わせました。落語は『抜け雀』を演じてもらいましたが、最後の落ちが分からなかった人も有ったようです。



次いで食事と懇談の場となり、にぎやかに懇談とお酒もすすみました。その食事会の後半には、新規に参加された約15名の方々から自己紹介と感想を述べていただく中、互いに深く繋がっていることが分かったというハプニングもありました。

今年の懇親会は当初10月に予定しておりましたが、新型コロナウイルスの状況が現時点で見通せなく、安心して懇談していただくのが難しいと判断し、残念ながら中止させていただくことにいたしました。

来年はどうぞよろしくお願いいたします。

支部長 五十嵐 祥 晃(S34卒)

.....東京支部.....

・東京支部は、中部地方以東、北は北海道まで日本の半分以上を対象地域とするだけでなく、広く海外も含め、会員数は2,500名前後です。

・毎年の総会では、50歳を迎える学年が幹事を担当することになっています。昨年、第95回目の支部総会は、昭和最後の卒業生昭和63年卒が幹事となり、6月30日に一ツ橋の「如水会館」にて開催されました。懇親会は、幹事学年同期の坂元鋼材(株)代表取締役の坂元正三氏による講演「下町工場、逆境からの復活=平成の三十年間を重ねて=」でした。出席者全員が、思わず自らの平成を顧みながら聴き入っていました。



講演する坂元正三氏

・今年は、新型コロナ感染拡大のため、総会は書面開催となり、懇親会は中止しました。

・毎年会員に届けている東京支部会報「金蘭会 Tokyo」は、例年通り発送しました。今回は、JAXAの中川敬三氏、東京大学准教授の古園さおり氏ほか、クラブOB会や、スイス、パプアニューギニアからの海外だよりなど、会員からの寄稿が掲載されています。

・支部のホームページには、支部会報や、支部の情報、会員登録方法などを掲載しています。学生の方や転勤、単身赴任の方なども大歓迎です。

支部長 阪 本 清(S42卒)
ホームページ <http://www.kinran.tokyo/>

学年会だより(1)

2020年度六期会 延期のご報告

S29年卒

今年度の六期会を5月27日に開催する予定で、案内状、出欠ハガキなど用意して発送寸前までいきましたが、コロナ感染の拡大で、延期することになりました。

現在、緊急事態宣言は解除されましたが、ホテルでの多人数の会食は感染が終息しない限り容易ではないようです。次回の最終学年同窓会の開催は2021年春以降になるでしょう。互いに健康に注意し、再会できる日を待ちましょう。

幹事:橋本健治(Tel・Fax:078-201-5395

k-hashimoto@iris.eonet.ne.jp)

荻野紀子、平野愛子

となりました。二次会も同じホテル内で楽しい語らいが続きました。

次回の学年会は、このコロナ騒動で幹事引継ぎも出来ておりませんが、更に盛大な会となるように期待しております。

文責:山川正彦

II(アイアイ)会は来春に延期します

S34年卒

新型コロナウイルスの影響により、10月9日(金)に延期しておりました今年のII会は、感染状況の収束が見通せないため、次のとおり来年の4月に再延期します。

会合は会費の事前振込みをもってご出席とし、当日の会費受付はありませんのでよろしくお願いいたします。

日時 令和3年4月5日(月) 正午～

場所 大阪迎賓館(大阪城西の丸庭園内)

会費 1万円

(振込先:りそな銀行守口支店普通預金0723675)

令和2年度世話役一同



当初予定していた4月3日、会場の大阪迎賓館の桜は満開でした

今年のミニ学年同窓会は中止です

S30年卒

昭和30年卒業の同期の皆さん、お元気でお過ごしでしょうか。今年はミニ同窓会の年で、すでに昨年の「大手前だより」や同窓会の折りに開催の予告をしておりましたが、コロナウイルス問題で残念ながら中止にさせて戴きます。

昨年10月9日、ザ・リッツ・カールトン大阪にて、恩師岸田善三郎先生をお迎えし定例の同窓会を開催いたしました。当日は38名の参加で楽しいひと時を過ごすことができ、再会を約し閉会となりました。ただ、参加者の減少はやむを得ないとは言え、少し寂しい限りです。

さて、今年の同窓会は先に記載のとおり中止にさせて戴きましたが、来年は是非にも開催したく思っております。一応、月日のみお知らせしておきます。毎年、原則として10月の第2水曜日と決めておりますので、令和3年は10月13日(水)開催予定です。開催が決定しましたら、来年の9月上旬頃、書状にて皆様にご案内申し上げます。皆さんそれまでお元気にお過ごし下さい!

文責 多田嘉孝

36年会 ご報告

S36年卒

私達36年卒は昨年喜寿を迎えました。卒業してから今年で60年経ちます。30代頃から集まり始め現在に至るまで毎年開いています。30周年の年、古希の年には100名以上の方が、普段の年には60名～70名が集まっています。1月の土曜日に新阪急ホテルと決めています。現役の大手前の先生から現在の進学のお話を伺ったり、同級生のチェロの演奏や玉すだれの実演等、楽しい催しをしたりした事もあります。北海道、東京、金沢と遠い所からも集まってくださいます。東京でも毎年「なにわさぶるく会」を東京在住の方を中心に開いて20年続けています。又ホームページ「大手前高校36年会」を同級生が立ち上げてくださり色々な情報を交換しています。

1年に1回顔を合わすだけで「君は元気だった?」「あなたも元気だった?」それが何よりの喜びです。会える時に今会っておかないと明日はどうなるか判らない!心の何処かにそんな思いを持ちながら…。

文責 川野由紀子



令和元年の学年会(傘寿の会)報告

S33年卒

令和元年11月13日(水)、大阪駅に近いホテルモントレ大阪で開催しました。学年の半数以上の方が傘寿を迎えた中で出席者が85名を超え大盛會でした。遠くは四国宇和島から或いは東京方面からも参加がありました。

学年で作っているホームページをプロジェクターで紹介し、タイムスリップした楽しいひとときを、懐かしく想いを馳せながら過ごしました。久し振りに参加された方々は壇上に上り、近況報告に熱が入ってタイムオーバーに幹事はハラハラドキドキ。恒例の校歌斉唱で幕



クライアントの歴史が我々の歴史です

中央税理士法人

相間宏章 (S57卒)

(アイマヒロアキ)

〒540-0038

大阪市中央区内淡路町1-2-9

中谷ビル2階

電話 (06)6941-8637～8630

医療法人英信会

あいはら歯科・矯正歯科

相原克偉 (S57卒)

診療 平日 9:00～12:00、14:00～19:30
時間 土曜 9:00～12:00

〒534-0016

大阪市都島区友渚町3-1-28

電話 06-6921-2728

学年会だより(2)

「喜寿同窓会」延期について

S37年卒

私達は本年喜寿を迎えるため「喜寿同窓会」を、去る5月16日(土)に大阪キャッスルホテルにて、男性43名女性30名計73名の参加のもと、開催する事にしておりましたが、新型コロナウイルスの件があり、安全第一という事で止むなく延期する事にいたしました。つきましては来年(2021年)5月9日(日)に大阪キャッスルホテルにて催す事になりましたので、ぜひ本年以上のご参加をいただければと思っております。来年元気で会えます事を楽しみにしております。

田中 博

「卒業55周年記念同窓会」中止のご案内

S40年卒

皆様お変わりございませんか。

日本では新型コロナウイルス感染症が、一応収束に向かっているようですが、第2波、第3波の到来も懸念されているところです。

つきましては、2017年開催の「古稀記念同窓会」の折にお約束しておりました「卒業55周年記念同窓会」を中止いたします。

そして本当に、新型コロナウイルス感染症が終息いたしましたら、改めて学年同窓会のご案内をさせていただきますと存じます。

その節には、大勢の皆様方のご参加をお待ち申しあげております。皆様方とお会いできるのを楽しみにしております。

安積香代子

50周年記念同窓会の予告

S46年卒

齢を重ねるうちに、とうとう来年3月で卒業後半世紀経過となります。これを記念して、4年半ぶりで同窓会を開催します。おおむね下記のような要領で、細部確定後改めてご案内の予定です。どうか日程を空けておかれるとともに、お付き合いのある同期生へもお声掛けいただくようお願いいたします。

なお、すでに連絡辞退と伺っている方々でも復帰歓迎です。

記

・日時 2022年2月6日(日)昼食時

新型コロナの第n波、または他の災害出来によっては延期もあり得ます。

- ・会場 ANAクラウンプラザホテル大阪
2012年の還暦同窓会会場と同じ
- ・会費 1万円前後 同期会郵貯口座に振込
二次会は別途

・当日の着席 2年次クラス分けによる
願わくは、新型コロナの話題を《過去形で》語り合える状況であるよう祈りましょう。

文責:たかた

学年同窓会中止のお知らせ

S49年卒

皆さま、お元気で過ごしてでしょうか。

令和2年10月24日(土)、大阪マリオット都ホテル(あべのハルカス20階)での開催準備を重ねて参りましたが、このご時世では安心・安全、かつ心から楽しめる同窓会の開催はもとより、その準備会にも支障をきたしました。

そこで、幹事の意見も踏まえ、断腸の思いではありますが、今年の上記学年同窓会は中止とすることと致しました。

安心・安全、かつ心から楽しめる同窓会の開催の見通しがつきましたら、ご案内を差し上げますので、皆さま、どうぞその時までお元気で過ごして下さい。

(7組) 田中宏幸

「還暦学年会」残念ながら中止

S53年卒

本年5月24日(日)開催予定でしたUSJを会場にした還暦同窓会は、新型コロナウイルス感染症の拡大により一旦10月11日(日)に延期し、さらに中止とすることになりました。学年会を楽しみにしていた皆さんには、大変残念な結果となってしまいましたこと、お詫び致します。さて、このリベンジとも言うべき「還暦+α」同窓会を、頃合いを見計らって開催したいと考えています。企画も白紙に戻し、新たなイベントとして皆さんにご連絡致します。それまで、どうぞ健康にお気をつけてください。

渥美寿雄



木造住宅プレカット加工内装工事

株式会社 大和木材商会

圭保正夫(S42年卒)

本社 〒550-0014
大阪市西区北堀江1-6-25
電話 06-6531-6751

営業所 〒596-0011
岸和田市木材町18-7
電話 072-438-0986
FAX 072-436-3789
E-mail kkyamato@axel.ocn.ne.jp

医療法人社団平生会

宮本クリニック

宮本 孝(S39卒)

腎臓病でお困りのことなら

〒662-0978
兵庫県西宮市産所町12-13
電話 0798-35-5071

学年会だより(3)

卒業40周年学年同窓会

S54年卒

昨年11月23日(土)、大阪キャッスルホテルで卒業40周年学年同窓会を開催しました。同窓生132名と中川・今西・藤田(一田)・森・渡辺・島・河崎の恩師7名にご参加頂き、喋り尽くした同窓会となりました。

今回の目玉は「九州への修学旅行ビデオ鑑賞」。故井手先生が撮影された貴重な映像を懐かしみながら鑑賞しました。太宰府天満宮、雲仙、長崎、熊本、阿蘇、九重高原などを旅する十代の頃の姿を見て、大いに盛り上がりしました。

続いて先生方のご挨拶。いつまで経ってもお変わりのない若々しさに感動。その後は、歓談の時間をたっぷり取りました。それでも話し足りず、ほぼ全員が二次会へ突入。7時間に及ぶロングランでした。

今回はインターネットを活用して出欠確認や住所録管理をするとともに、当日撮影した写真を専用のホルダーにアップし、参加者に見て頂く方式を取りました。

次は5年後、またお会いしましょう。

文責 伊藤伸夫



学年同窓会の延期について

S61年卒

今年は学年同窓会の年ということで、秋に開催を予定し、準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が不安なため、とても残念ですが、今秋の学年同窓会は延期することになりました。この状況が落ちついて、安心してみなさんと集える日が来たら、改めて学年同窓会を企画いたします。

一日も早くコロナが収束し、みなさんと会える日が来ることを心から楽しみにしています。

幹事代表 嶋津太輔

H30年卒

70期「はたちの集い」延期のお知らせ

今年3月28日(土)に、大阪キャッスルホテル錦城閣にて予定していた「はたちの集い」は、新型コロナウイルス感染拡大のためやむなく延期しました。状況が改善されましたら、改めてご案内いたします。笑顔で皆様とお会いできます日までお待ちください。

幹事一同

H31年卒

71期「はたちの集い」についてのお知らせ

71期生の「はたちの集い」については、ただいま企画中でございます。

日時や開催場所など決定次第、皆様には出欠の確認を取らせていただきますので、その際は速やかに応えていただきますようよろしくお願いいたします。

新成人として皆様と再会できる日を楽しみにしております。

幹事代表 湯原颯汰

第34期生学年同窓会延期のお知らせ

S57年卒

本年(令和2年)10月24日(土)ホテル・ザ・リッツカールトン大阪にて予定されておりました第10回学年同窓会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来年(令和3年)に延期する事となりました。毎回オリンピックイヤーに開催していましたが、今回も来年の東京オリンピックの年に開催予定と変更させていただきます。日程等詳細につきましては現在のところ未定ですが、決定次第クラス幹事より連絡させていただきます。開催につきましてはどのような形式になるかわかりませんが、ご理解の程宜しくお願い致します。

文責 深来由起夫



きつこう会ヘルスケアシステム

今求められる医療と、ずっと安心できる介護・福祉を提供します

社会医療法人 きつこう会

多根総合病院
多根第二病院
多根介護老人保健施設 ぽんぽん
多根脳神経リハビリテーション病院
多根記念眼科病院
多根クリニック
きつこう会多根訪問看護ステーション
多根総合病院 居宅介護支援事業所

社会医療法人きつこう会 会長

社会福祉法人 亀望会

江之島コスモス苑
特別養護老人ホーム
短期入所生活介護
デイサービスセンター
居宅介護支援事業所
ケアハウスコスモスガーデン
コスモスのかぜ九条南
中央区北部地域包括支援センター
花乃井地域在宅サービスステーション

第6期生
昭和29年卒業

小川嘉誉

学年会だより(4)

卒業20周年 学年同窓会開催のご報告 H11年卒

令和元年8月11日に母校が見渡せるKKRホテル大阪にて、卒業20周年記念同窓会を開催しました。約1年前から有志幹事で準備を進めた結果、森本・野口・大鍛治・清水・大橋(北方)・渡辺・館田先生の7名の恩師にもご出席いただき、124名もの参加者で賑わいました。



学年主任の森本先生のご挨拶から始まり、食事、歓談、各クラス集合写真撮影、余興、さらには日本史・英語・古典の抜き打ち小テストを行い、会場は大いに盛り上がりました。特に小テストは皆真剣に取り組み、答え合わせでは一喜一憂、さすが大手前でした。

一番大変だったことは、全員にこの同窓会の連絡を行き渡らせることでした。ギリギリまで努力を重ねた結果、これだけの人数が集えて本当に嬉しかったですし、参加して下さった皆様も楽しんで下さったことと思います。金蘭会からのご支援もいただき感謝しております。

次は何年後かわかりませんが、また再会できる日を楽しみにしております。

有志幹事一同(文責：廣瀬大輔)

卒業20周年同窓会 延期のお知らせ H12年卒

こんにちは、H12年(2000年)卒 学年代表評議員の吉田正紀と申します。H12年卒業生は本年度で卒業より20年となり、今年の9月頃に卒業20周年記念の同窓会を行うことを目標に取り組んでおりました。しかしながら、このコロナ禍により、3月ごろから同窓生での周知・会場設定等、全ての活動が止まっている状況です。

よって、今回の同窓会について、延期の措置を取らせていただきます。実施時期につきましては、今後の情勢をみながら、本年度中の3月、もしくは来年度の9月を考えています。場所は大手前高校近辺を予定しております。

H12年卒業の皆様は、どうかこの機会に、近しい仲間と連絡を取り合い、同窓会参加について話していただければと思います。また、直接吉田(090-6822-4316)までお電話いただいてもありがたいです。今後、追って連絡させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

文責：吉田正紀

はたちの集い

助成金10万円支給、宛名シール・名簿の無償提供、金蘭会ホールの提供、本部のサポート

金蘭会からの支援

二〇周年学年会

助成金5万円支給、宛名シール・名簿の無償提供、金蘭会ホールの提供

※H元～10年卒の初めての学年会も支援しますので、金蘭会本部(事務局)にご相談ください。



岩瀬健治
S36年卒

岩瀬コスファ株式会社

〒541-0045
大阪市中央区道修町1丁目7番11号
TEL 06-6231-3456 (代)

外科・内科・形成外科・胃腸科

医療法人
すずらん会

阪口医院

理事長 阪口昌子(S39卒)

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM9:30~PM12:00	○	○	○	△	○	○
PM2:00~PM4:00	予約	予約	予約	予約	△	○
PM5:00~PM7:00	○	○	○	△	○	○

休診日 ●土曜午後・木曜・日曜・祝日
(駐車場あり)

〒573-0051
枚方市三矢町8番24号
電話 072-841-2130
FAX 072-841-2111

クラブ OB・OG会だより

大手前金蘭合氣会

十一代目黒帯贈呈式

令和元年12月に黒帯贈呈式がおこなわれ、卒業生19人に黒帯が進呈されました。今回も卒業生全員が昇段でき、部活がしっかりと引き継がれていることを大変喜ばしく感じます。また昨年度は新入生が40人以上も入部し、ますます活気あふれる部活になったと思います。



3月末には合気道部OB・OG稽古会を予定していましたが、情勢を考慮し、中止に決定いたしました。例年ならば初代から現役生までが一堂に会し、稽古や懇親会を通じて様々な代を越えた親睦を深めていたので、今回は開催することができず大変心苦しい限りです。1日も早い事態の終息と皆様の健康と安全を心よりお祈り申し上げます。

稲垣泰一郎(H29卒)

バレーボール大手前クラブ

～懇親会中止のお知らせ～

昨年は、10月13日(日)に大阪市内の道頓堀ホテルにおいて、懇親会が開催され、OB・OGの親睦が図られました。お一人ずつ近況を伺うことができ、一層親近感が湧いてきました。

皆さまからご提供いただいております協賛金は、現役部員や若手OB・OGの役立つことに使わせていただく方針で行ってお

ります。毎年の協賛金のご提供、ありがとうございます。

本年は、新型コロナウイルス感染防止のため、懇親会の開催を中止とすることになりました。来年こそは、安心・安全、かつ心から楽しめる懇親会となりますよう、心から祈っております。

皆さま、それまでお元気で過ごして下さい。

田中宏幸(S49卒)

TEL:06-6630-3005

FAX:06-6630-3015

錦志会(剣道部OB・OG会)

創部60周年記念祝賀会を開催

2019年8月10日合同稽古会、午後1時からKKRホテル大阪で記念祝賀会を開催しました。

戦後剣道は軍事色一掃の観点から禁止され、武道的要素を払拭した撓(しない)競技というスポーツが生み出されましたが、全日本剣道連盟の結成と共に復活しました。

昭和29年撓競技は廃止され剣道が復興、その流れの中、昭和34年剣道を志す面々が集まり剣道部を創部、そして60年が経過しました。

当日は1期生5名に参加いただき、式次第に従い校歌斉唱、物故会員への黙祷、池田会長の挨拶、友清裕昭氏(1期)による乾杯の音頭と進行いたしました。



祝宴では、多田満氏(1期)の剣舞、小山苑佳氏(52期)の居合道演武、久保田鈴之介さん(52期主将)のご両親によるRFL(リレー・フォー・ライフ)大阪あさひのお話、石川満顧問、藤原勝氏、辻川義弘氏による剣道談義に花が咲きました。

なお、創部にご尽力いただいた巽勇顧問が去る2月逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

錦志会事務局 谷本敏光(S40卒)

母校と金蘭会の発展を祈っています

岡・明賀・黒田・松田法律事務所

弁護士 **明賀 英樹** (S45卒)

〒530-0047

大阪市北区西天満6丁目8番7号DKビル2階

電話 06-6361-2163

FAX 06-6361-0605

E-mail omk10@helen.ocn.ne.jp



SHINWA
tax corporation

認定経営革新等支援機関

TKC全国会

しんわ税理士法人

代表社員税理士

田中 明子 akiko tanaka
(S53卒)

私たちは、日本一お客様に喜んでいただける税理士事務所を目指します!

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-13-19
大建設大阪ビル West6階

TEL 06-6225-7100 FAX 06-6225-7101

URL http://cocoro-design.com

e-mail tanaka@cocoro-design.com

桐蹴会(サッカー部OB・OG会)

★創部70周年記念事業を開催!

令和元年11月3日(日)、元サッカー日本代表でガンバ大阪などJリーグでも活躍されていた加地亮氏を母校に招き、ユーモアに溢れる講演でOB・OGや現役選手を楽しませていただきました。加地氏には、ゲームにも参加いただき、まだ衰えないプレーを間近で見ることができました。



また、創部70周年を記念し、総会場で現役選手へユニフォーム25着を贈呈するとともに、記念誌と記念品のクリアファイルを参加者に進呈しました。

最後に、ホテルプリムローズ大阪での祝賀会では、20～70才代の総勢74名で創部70周年を祝いました。

★第18回OB戦について

毎年11月に実施しているOB戦ですが、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら実施について検討中です。詳細については決定し次第、お知らせいたします。



※連絡先:野口幸一(S54卒)TEL&FAX 06-6832-1987
メールアドレス nogu131@r3.ucom.ne.jp

バスケットボール部OB・OG会

昨年度既報の通り、バスケットボール部は、2020年に創部100周年を迎え、晴れやかな記念式典の準備を鋭意進めておりました。しかしながらコロナ禍の影響から3月の祝典は中止を余儀なくされ、現状も新たな予定を組めておりません。楽しみにされていた卒業生やOB・OGの皆様には申し訳なくやるせない気持ちです。

実施できました100周年記念事業は以下の通りとなります。

1. 大阪エベッサ、選手・コーチとの合同練習会の開催
2. 女子バスケットボール部への団旗の贈呈
3. 100周年記念マフラータオルを現役生全員に進呈(OB・OGの皆様には好評販売中です)
4. 公式HPも間もなく開設予定

改めての記念式典の開催予定についても、こちらのHPにてお知らせしますので、楽しみにお待ち下さい。

今後も、バスケ部はALL大手前の『絆』を深めるための活動を順次行ってまいります。

文責 権藤正義(S61卒)



RESPECT & CLAP FOR CARERS

SPECIAL THANKS TO...

染川正也 小山田裕一 森田剛 三木修 小西俊一 中尾さとみ 伯耆晶子
浦田千嘉男 岡崎信一 太田博文 天野隆 春名利紀 山神和彦 中村美樹
宮腰征哲 島田正彦 大森登 石田明美 竹田昌司 志永秀人 野口優香
奥田佳生 徳永万朱美 野村ゆか 金城智津子 西脇邦雄 橋本明子 永田篤範

(敬称略)



<https://r.gnavi.co.jp/auxf5den0000/>



S.61 楠原一子 権藤正義

母校クラブ活動だより

「」内はモットー
R元年度報告

【文化系クラブ・同好会】

- **ESS** 「Speaking English like we are playing a game. Make friends with English. Just have fun!!」
1年：14人 2年：8人
洋楽を聞いてListening力up!ペアワークでディスカッションすることでSpeaking力up!を日々の活動目的の中心としています。また、ハロウィンパーティ、大阪城で外国人観光客向けの道案内といったイベントも多数企画しています。
- **演劇部** 「やりたいことを全力で!」
1年：3人 2年：4人 3年：2人
普段は週3で、公演前は週6になることも。活動内容は、文化祭、高校演劇コンクール、文化系クラブ発表会です。今年も、やりたいことを全力でやります!
- **競技プログラミング部** 「プログラムは思った通りに動かない。書いた通りに動く」
1年：2人 2年：3人 3年：1人
阪大東工大主催SuperCon本選出場・アジア太平洋情報オリンピック日本代表(銀メダル)・日本情報オリンピック予選理事長賞、本選出場(初心者でも予選で全員敢闘賞を受賞!)
- **軽音楽部** 「生涯音楽人生の第一歩!」
1年：42人 2年：37人 3年：28人
平日にはバンド練習、パート練習を行い、休日には月におよそ一回のペースで校内ライブを開催しました。また、他校との合同ライブや講習会も実施(今年度は、枚方高校・香里丘高校・春日丘高校・四條畷高校など)。
- **書道部** 「一書懸命」
1年：5人 2年：15人 3年：9人
作品展に向けての字の練習や、文化祭などの学校行事での、書道・ダンス・美術を融合した書道パフォーマンス等、多岐にわたった活動を行っています。2年生、1年生の垣根を越えて、楽しみながら活動しています。
- **将棋部** 「百折不撓」
1年：3人 2年：6人 3年：16人
毎週月・木の2回活動しています。年に5回大会があり、団体戦や個人戦で活躍するために練習を重ねています。初心者から有段者、居飛車党から振飛車党まで色んな生徒がいる中で、教え合いながら切磋琢磨しています。
- **吹奏楽部**
1年：21人 2年：11人 3年：20人
夏の吹奏楽コンクールと、年度末の定期演奏会「フェリーチェコンサート」を活動の軸として、体育祭や文化祭などの校内行事での演奏、大阪府高等学校芸術文化祭への参加、依頼演奏等、幅広く活動しました。
- **数学研究部** 「数学を楽しむ!」
1年：2人 2年：4人 3年：8人
数学オリンピックの過去問や、少し頭を使うパズル系の問題を解いたり、数学関連のゲームをしたりして数学を楽しんでいました。文化祭では部誌の発行も行っています。
- **生物部** 「英姿颯爽を目指して!」
1年：7人 2年：6人 3年：15人
10月6日に国土交通省より大阪湾での環境クルーズへのお誘いがあり楽しんで来しました。今年は特に小学生対象の「ちりめんモンスター」企画に人気が集申し11月は休日に3回出動することとなり、とても多忙でした。
- **茶道部** 「一期一会」
1年：4人 2年：7人 3年：3人
月曜と木曜に活動しています。校外行事への参加実績も多く、大阪府芸文連

の講習会・学生茶会をはじめ、全国総文祭佐賀大会・近畿総文祭京都大会・全国茶道フェスティバル京都大会に大阪府代表として参加しました。

- **天文部** 「アットホームに宇宙を究める!」
1年：3人 2年：2人 3年：5人
週1回地学教室に集まって天文に関する文献研究をしました。その成果を地学クラブ研究発表会で報告しました。毎年行っている、文化祭のプラネタリウムやジオカーニバルのボランティアも行いました。
- **美術部** 「画力向上 和気藹々」
1年：5人 2年：4人 3年：4人
第71回高校展出品(絵画50号5点・100号2点・デザイン1点、奨励賞受賞2点)、ブロック展出品(絵画4点・色鉛筆画3点・デジタル画1点)、文化祭展示・販売。部員も増えて、愉快地楽しく切磋琢磨しています。
- **文芸部**
1年：1人 2年：2人 3年：3人
毎週金曜日地学教室で楽しく活動しています。年2回の部誌発行をめざし、文章表現力を磨いています。今年度は初めてX'mas号を、部外からの寄稿も載せて発刊しました!!
- **漫画研究部** 「自分が好きなものには、忠実に!」
1年：1人 2年：3人 3年：5人
文化系クラブ発表会では文クラ号(部誌)を配布、文化祭ではオリジナル葉と文化祭号の配布をしました。また、ハロウィンではイラスト展示のイベント、クリスマスにはクリスマス特別号を発行して配布しました。
- **理化学研究部** 「実験→分析→考察→発表」
1年：2人 2年：4人 3年：11人
自分達でテーマを設定し、化学実験を中心に研究しています。文化祭等の校内発表に加え、外部発表も行いました。大阪府学生科学賞では最優秀賞・大阪府教育委員会賞を受賞しました。
- **鉄道研究部** 「自発的に活動する部活」
1年：3人 2年：7人 3年：4人
文化祭では部誌の配布、鉄道模型の走行、映像放映や切符等の展示を行いました。その他にも、体育祭でのクラブ対抗リレーへの出場など、行事に積極的に参加しています。また、近畿圏を中心に小旅行を実施しています。
- **ギター同好会** 「楽しく元気よくギターを弾く」
1年：8人 2年：8人 3年：7人
昨年度は例年の校内での演奏に中庭でのライブを増やしました。今年度は文化系クラブ発表会で、PA(拡声装置)を使った演奏でより多くの人に声を届けることができました。校内にさわやかな風を送り続けます。
- **国際ボランティア同好会**
2年：5人 3年：3人
平成30年6月に発足した同好会で、社会問題の1つである児童労働について考え学ぶことを目的としています。【主な活動】青桐祭でのフェートレード商品販売、「ワン・ワールド・フェスティバル」でのボランティア
- **図書委員会**
1年：10人 2年：10人 3年：8人
大手前文化向上の担い手として、カウンター業務・バックヤード・文化祭参加に励んでいます。隔月及び文化祭臨時号の「LIBRARY TIMES」は、お勧め本や号別企画&素敵な表紙の自信作。
- **放送委員会** 「優雅に知的にお送りします」
1年：2人 2年：1人 3年：2人
体育祭の進行、場内アナウンス、コーラス大会の司会進行



《営業種目》

建築物土木構造物調査診断・耐震診断・非破壊検査・環境調査・地盤調査
耐震補強工事・沈下傾斜建物水平修復・外壁工事・屋根工事・リフォーム・地盤改良・測量

一級建築士事務所 大阪府知事登録(ホ)第16114号
一般建設業 大阪府知事許可(般-27)第99741号

信頼と実績を
多彩な分野へ

株式会社 建調テクノ

平井 匠(S33卒)

〒540-0028 大阪市中央区常盤町2-1-8 FGビル大阪
電話 06-6944-3493 (代) FAX06-6944-3497
E-mail kenchou-techno@kit.hi-ho.ne.jp

【運動系クラブ】

● サッカー部 「楽しく、厳しく、やりきる」

1年：13人 2年：16人 3年：12人
令和元年大阪春季サッカー大会4回戦進出
令和元年全国高校サッカー選手権大阪大会2回戦進出
高円宮杯U-18サッカーリーグ2019出場

● ソフトテニス部 「明日やろうはバカやろう」

1年：20人 2年：16人 3年：19人
男女学年関係なく仲が良く、とても雰囲気の良いクラブです。限られた時間のなかで成果を出せるように、部員全員が協力しています。毎年行う夏の合宿では、集中して練習に励んでいます。

● ダンス部 「感謝の気持ちを忘れない」

1年：10人 2年：11人 3年：6人
文化系クラブ発表会、引退ライブ、文化祭、創作ダンス発表会（優秀賞）、芸文祭開会行事出演

● バドミントン部 「メリハリのある練習」

1年：17人 2年：16人 3年：13人
バドミントンは簡単そうですが、持久力瞬発力などが必要でハードなスポーツです。そのため体育館が使えない日も大阪城で走ったりしています。みんなで頑張っています。

● ラグビー部 「質実剛健」

1年：2人 3年：3人
大阪高校総体（寝屋川高校・大阪市立高校と合同チーム）、全国高校ラグビーフットボール大会大阪府予選決勝トーナメント出場、大阪府新人大会出場、夏季合宿（数河高原にて実施）

● 剣道部 「動静一如」

1年：7人 2年：6人 3年：9人
公式戦・大学招待試合・北野高校定期戦・練習試合・合同練習・夏合宿・チャリティイベント「リレー・フォー・ライフ」など、今年も大活躍です。

● 硬式野球部 「打倒私学、全力疾走、凡事徹底」

1年：11人 2年：8人 3年：13人
春季近畿地区大阪府予選2回戦進出。第101回全国高校野球選手権大会大阪大会出場

● 合気道部 「仲良く、楽しく、真剣に!」

1年：43人 2年：15人 3年：19人
4月…文クラで演武 6月…昇段審査（3年生全員黒帯取得!） 9月…青桐祭で演武 12月…吹田市演武大会出場



● 柔道部 「柔よく剛を制す」

1年：2人 2年：1人 3年：3人
少人数のため、個人戦を中心に公式戦に参加しつつ、各自昇段を目指して努力しています。非公式戦で、他校と合同チームをくむ取り組みも始めました。

● 女子バスケットボール部 「闘魂」

1年：7人 2年：5人 3年：5人
昨年度女子バスケ部は、インターハイ予選3回戦進出、西地区大会中位リーグ5位、新人戦2回戦進出という成績でした。普段は先輩後輩仲良く、しかし練習は厳しく、真剣にメリハリをつけ、楽しく活動しています。

● 女子バレーボール部 「輝け!その一瞬!」

1年：11人 2年：4人 3年：3人
春季大会2次予選2回戦進出 大阪高校総体予選ラウンド敗退 新人大会1次予選（部別）4部リーグ1位（3部昇格） 公立高校大会地区予選敗退 新人大会2次予選3回戦進出

● 女子硬式テニス部 「明るく元気に前向きに!」

1年：11人 2年：10人 3年：9人
火、水、木、土、日曜日はコートで練習をし、月曜日はオフ、金曜日は大阪城でランニングをして和気あいあいと楽しんで活動しています。高校総体大阪府大会での本選出場を目指して、頑張っています。

● 水泳部 「泳姿颯爽」

1年：12人 2年：9人 3年：5人
毎週月～土に、夏期は学校のプールで、冬期は主に校内施設や大阪城で活動しています。練習は決して楽ではないですが、その分結束は強く、笑いの絶えない明るく元気な雰囲気です。強さも楽しさも、両方追求していきます!



● 卓球部 「卓球を楽しむ!」

1年：16人 2年：17人 3年：8人
卓球部は、月曜日から土曜日の週6日間活動しています。月曜日のみ、大阪城でのランニングやトレーニングをしています。昨年度は、団体戦で大阪府ベスト16、個人戦で府立大会ベスト8という結果を残しました。

● 男子バスケットボール部 「厳しく楽しく声出して」

1年：8人 2年：9人 3年：16人
火曜日・木曜日は外でトレーニングや城ラン、水曜日・金曜日は体育館で練習、土曜日・日曜日は体育館で3～4時間半練習、月曜日はOFFで活動しています。中央大会出場を目標に頑張っています。

● 男子バレーボール部 「コートで輝く青春の光」

1年：7人 2年：10人 3年：11人
春季大会2次予選初戦敗退 大阪高校総体予選ラウンド2回戦敗退 新人大会1次予選（部別）3部リーグ出場 大阪府公立高校大会地区予選1位 中央トーナメント1回戦敗退 新人大会2次予選3回戦進出

● 男子硬式テニス部 「明るく楽しくテニスをする!」

1年：13人 2年：21人 3年：11人
男子硬式テニス部は選手32名、マネージャー2名で週6日活動しています。夏には合宿もあり、短い練習時間の中で少しでも試合で結果を残せるよう日々練習しています。先輩、後輩仲良く明るく楽しいクラブです。

● 登山部 「皆で楽しく山に登ること」

1年：23人 2年：23人 3年：6人
4月5月の体験登山から始まり、夏休みには立山で3泊4日、秋休みは金剛・葛城山で1泊2日の合宿を行いました。その他、約1カ月に一度のペースで近畿圏の様々な山に登りました。

● 軟式野球部 「自ら考え、助け合い、勝利を掴む」

1年：6人 2年：9人 3年：11人
春季近畿地区高等学校軟式野球大阪大会ベスト16・全国高等学校軟式野球選手権大阪大会出場 秋季近畿地区高等学校軟式野球大阪大会出場

● 陸上競技部 「雑草魂」

1年：15人 2年：20人 3年：29人
時間や場所が限られている中、質の高い練習ができるように工夫しながら活動しています。個人競技ではありますが、仲間と高め合いながら大阪インターハイなど、一つでも上の舞台に行くことを目標に日々努力しています。



医療法人 Toyokawa Orthopaedic Rehabil Clinic
とよかわ整形外科リハビリクリニック

※木曜日前午診も開始しました
※介護保険を利用したリハビリも開始しました

豊川 成和
(H4年卒)

〒574-0011
大阪府大東市北条2丁目19-1
電話 072-879-3885
FAX 072-879-3886



多様な社会へ、企業と人の”なりたい”を創造する

社会保険労務士法人 RITARM

代表
特定社会保険労務士
竹内 里恵子
(S62卒)

労務と人事を一貫して、
安心して任せさせていただきます。
事業内容
＞ 労務コンサルティング
＞ 就業規則作成
＞ 給与計算・各種手続き
＞ 助成金申請
＞ 人事制度・賃金制度構築
＞ 各種労務セミナー・研修

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町 4 丁目 6-10
FUKUE BL. 6F
HP > <http://ritarm.jp> E-mail > takeuchi@ritarm.com

年会費・賛助金 納入にご協力ください!

年会費：2,000円

※卒業後5年間の免除は廃止しました。

賛助金：1口2,000円(何口でも可)

**同封の郵便振込用紙にて
お振込ください。**

年会費・賛助金は、同窓会活動や母校の教育活動支援を行うための必要不可欠な財源です。

ぜひ、納入くださいますよう、ご協力をお願いします。

*終身会費制度は廃止しました。既に終身会費納入済の方の年会費は不要です。その場合も賛助金へのご協力はよろしくをお願いします。

ネットバンキングでの振込も可能です。

詳しくは、ホームページ「WEB金蘭会」の「会費納入のお願い」をご覧ください。

金蘭会館の当面の運用について

金蘭会館の利用時間・留意事項は以前と同じですが、新型コロナウイルス感染防止のため、当面の運用については、以下の内容を遵守ください(令和2年6月15日から実施)。

- 1 換気を十分に(玄関扉・窓は開放又は30分に1回5分以上換気)
 - 2 人と人との距離は1~2mを確保(特に着席や入退場時に留意)
 - 3 相互接触、近距離・対面での会話を回避
 - 4 発熱、風邪等の症状のある場合は入場禁止(入場時に体温測定)
 - 5 マスクの着用、入場前を含むこまめな手洗い・手指の消毒
 - 6 机・椅子、使用物、ドアノブ・スイッチ等の消毒の実施
- *利用者には「チェックリスト」をお渡しします

【お申込み・お問合せ】

金蘭会事務局 火・木曜日 午後1時~4時
TEL 06-6942-3947 FAX 06-6942-4124
ホームページ「WEB金蘭会」からもお申込みいただけます。

1. 対象学年の
会員宛名シールの提供
..... 10円/名
2. 対象学年の
名簿一覧表(A4版)の提供
..... 50円/枚

学年代表評議員を通じて金蘭会事務局までお申し込みください。

学年同窓会開催 サポートご案内

はたちの集い・20周年学年会には支援があります。
(⇒P.19 参照)

大手前高等学校同窓会

金蘭会ホームページ <https://kinran.jp/>

WEB 金蘭会

検索



住所変更・改姓・物故など各種変更の際は、ご連絡ください。
学年会・クラブOB・OG会などの情報掲載希望、ご質問、ご相談、ご意見等も受け付けております。

〈事務局からのお願い〉

金蘭会館へのお車でのご来館はご遠慮いただいております。特別に事情がある場合は、事前に金蘭会事務局にご連絡ください。学校と相談してお返事いたします。

編集後記

新型コロナウイルスの影響により、世界が一変しました。当たり前の日常のかけがえのなさを、日々痛感しています。深刻な影響を受けておられる方々には、心よりお見舞い申し上げます。またこの度の豪雨被害にもお見舞い申し上げます。

「大手前だより」の発行は2ヶ月延期、学年会やOB・OG会の活動も延期や中止を余儀なくされた結果、原稿量は激減しました。そのような状況下、原稿だけではなく広告にもご協力いただき、無事発行にこぎ着けましたこと、改めて感謝申し上げます。皆の思いの詰まった今号こそ、是非お目通しください。

(大鍛治 和美 S46卒)

発行所 大手前高等学校同窓会 金 蘭 会

〒540-0008
大阪市中央区大手前2-1-11
(大手前高等学校内)
TEL : 06-6942-3947
FAX : 06-6942-4124

発行責任者 :
大鍛治 和美
事務局受付 :
原則として火・木曜日
午後1時~4時